



MY HAREM ACADEMIA
僕のハレムアカデミア

爆豪ママとの夏休み
「後編・下」

サークル:

ジュースボックス工場

プロローグ

旅行の三日目に久しぶりに沢山の快樂を経験した光己さん。ついに緑谷との関係を諦めたくない決めて、最後の日もチェックアウトぎりぎりまで体を重ねた三人。色んな服装で色んなエロいプレイをしてセックスが段々熱くなっていった間に、自分の本音を告白した緑谷。ずっとそばにいて欲しいと、ずっと浮気をする関係で居たいと言い、光己さんはその願いを受け入れてくれたことで、やっと三人は昔のように幸せな関係に戻れると喜んでいた緑谷…

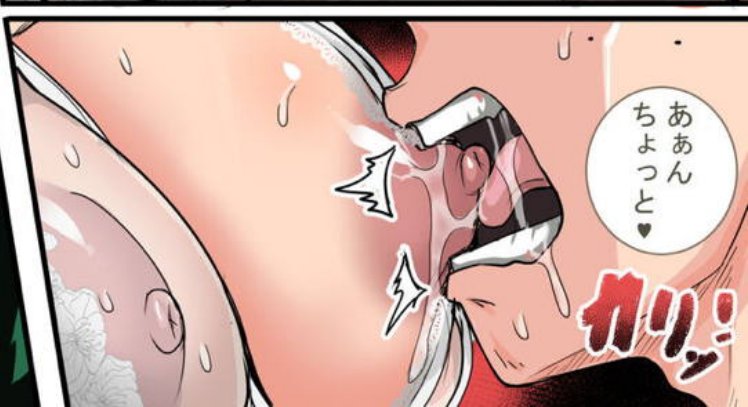
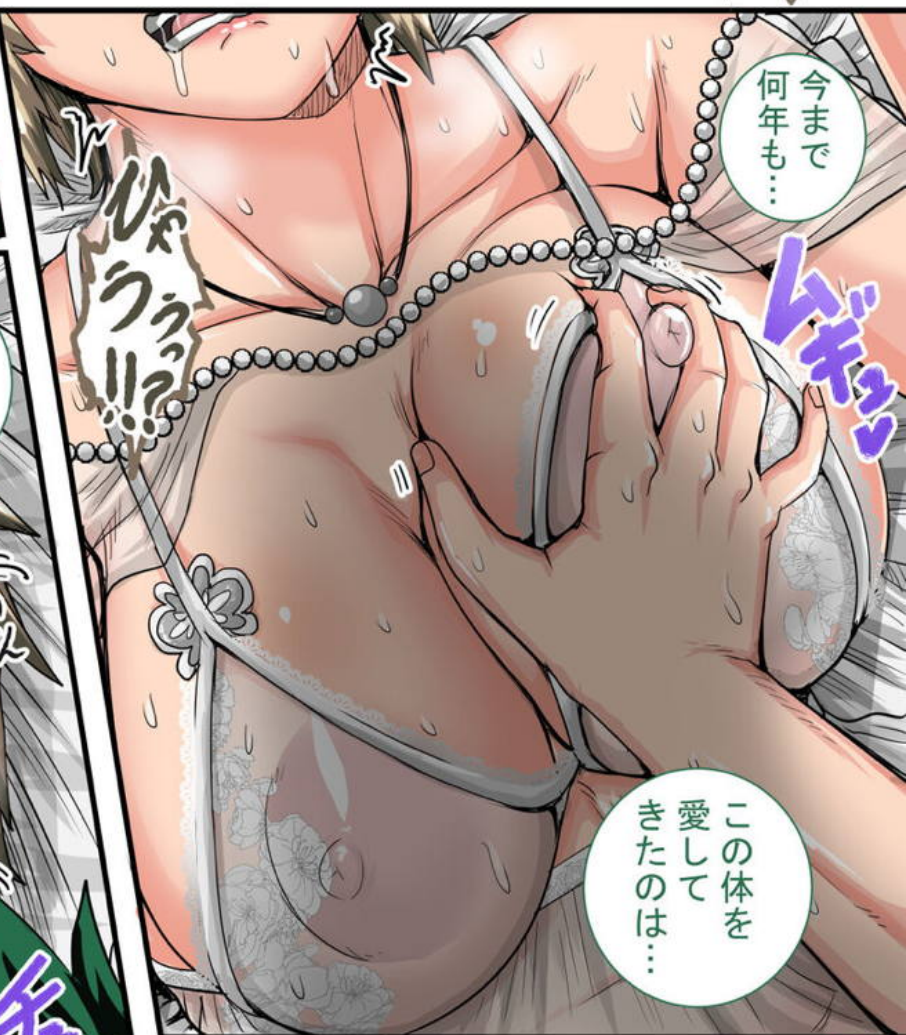
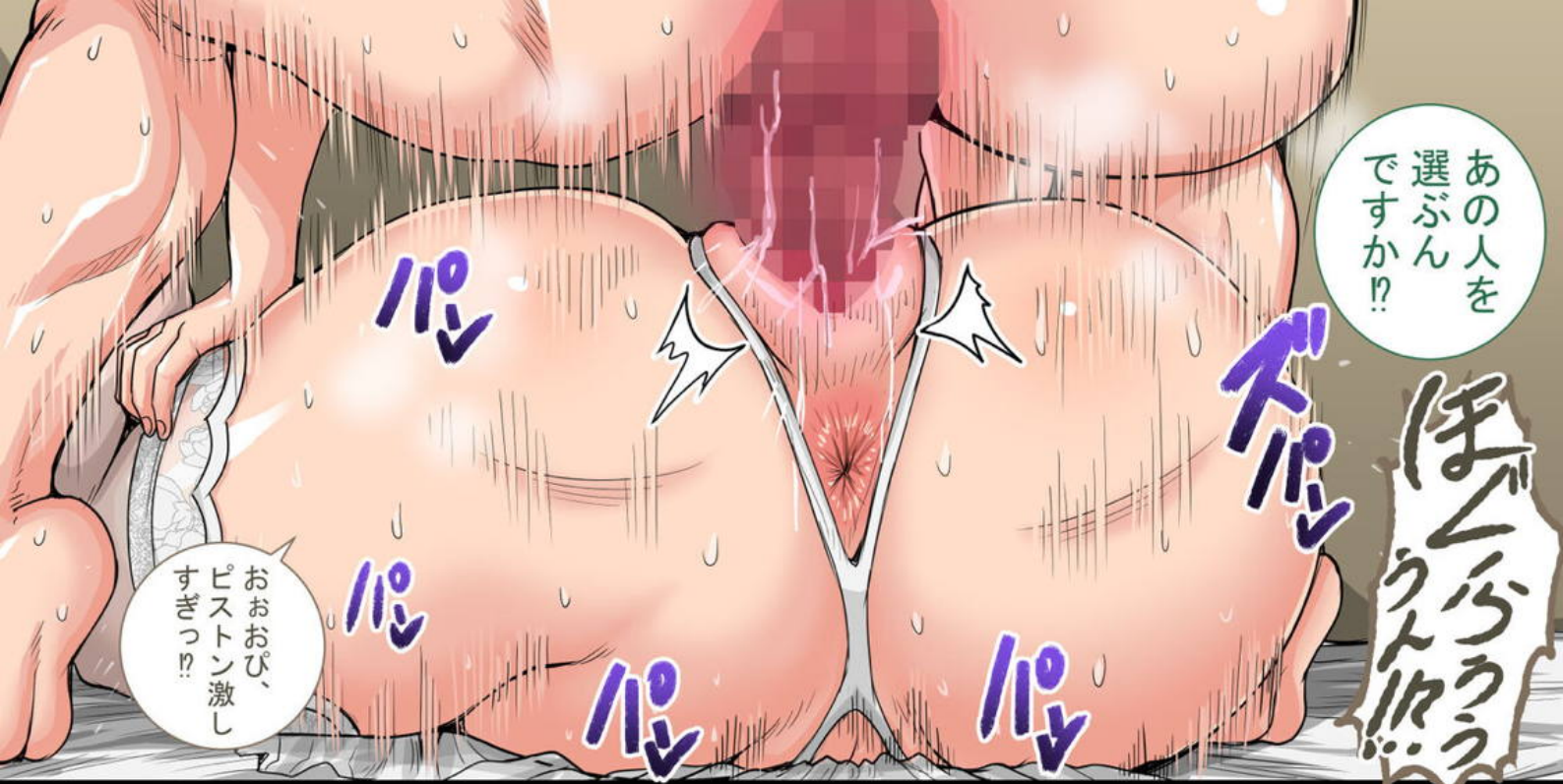
自分の幸せをつかめた緑谷は、何度も旅行中に連絡を取ろうとした麗日に関係を終わりにしたいと冷たく言うけど…彼は見てしまうんだ…

光己さんの旦那から来た…メッセージ一つ。

予想もつかなかったショックな情報で緑谷は言葉を失ってしまう。せっかく用意したキレイなウェディングドレスっぽい服装を着てる光己さんが戻ってきたのに…緑谷は一つのことしか言えなかった。

「ウソでしょ光己さん…
また旦那さんと…子供を作るつもりですか…??」

三人は…ちゃんと昔のままに戻れるのか…???





今更子供作り
なんて...!

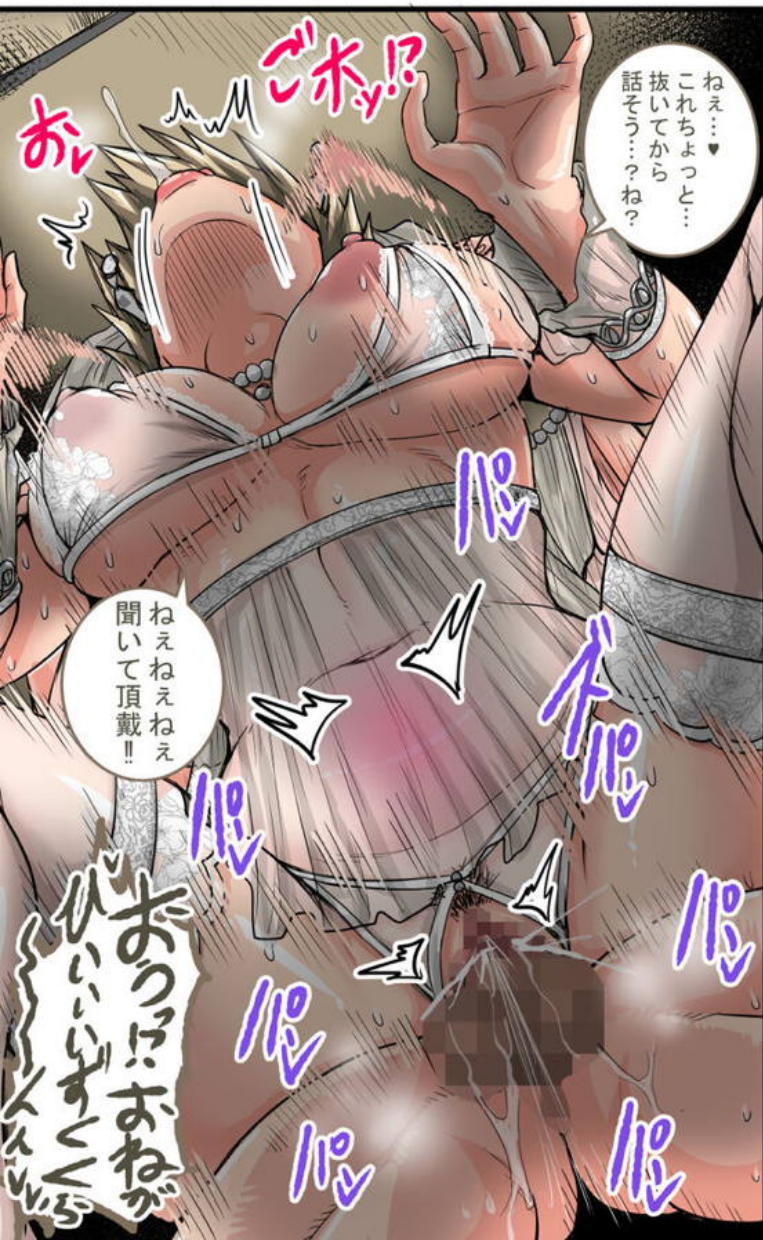
ドサッ!!

おっ!!
おっ!!
おっ!!

おっ!!
おっ!!
おっ!!

何か特別な理由が
あったからなんじゃ
ないですか!!

おっ!!
おっ!!
おっ!!



ねえ...
これちよつと...
抜いてから
話そう...? ね?

ねえねえねえ
聞いて頂戴!!

おっ!!
おっ!!
おっ!!



かっちゃん
が大きくなって、
また子供が欲しく
なったからとか...

光己さんとの
夫婦関係を修復
したいとか?!
絶対そう
ですよね!!

おっ!!
おっ!!
おっ!!

ずるい：
こんなの
ズルいです!!

こっちの
ほうが：

旦那だからって：
僕たちの関係を邪魔
しちゃって…!!

こっちだって…
10年でも早く
生まれたら…

こっちが絶対
光己さんを嫁に
したのにつ!!

は♥はあ
ああん!!

もっと
光己さんを
愛してるのに…

あ♥あがつ
はひゃっ!!

ずっと大好き
だったのに!!



納得できません…
旦那の言うことを…

そこまで
従う必要が
あるん
ですか…!!

これ以上は
おまんこ耐え
られないよ…

いや♥
もうやめて♥

出久くん、
もう許して
へえ〜〜!!

旦那が欲し
がってる
からって…

僕たちの
関係を捨てて
まで…

生む必要が
あったん
ですか!?

おおお!!
おおお!!

んん

んん

んん

ほお!!

おん

ほお!!

んん

んん

ビュッ
ビュッ
ビュッ

ビュッ
ビュッ

んん

おまんここ
れりゅうりゅう

んん
おまんこ!!



ち、がうの...!!
違うのほお!!

キュン

ぜ、
全部...



ズクリ



全部...私の
考えだったの!!!

私が...私から
旦那を説得
して...!!!

赤ちゃんを作る
としたの...!!!

ビッパアア〜と

ガハッ!!!



...え???

ゼエ...

ゼエ...

ゼエ...



だから…

私から…
提案したの…



そうしたら、
勝己を育てた
頃みたいに…

夫婦として…
仲直りできるん
じゃないかと
思っ…

ぐいん

ぐぼ



そして…
そしてそう
したら…

私も旦那を
裏切られなく
なるんじや
ないかと…

はあ

は



私…出久くと
今まで数百回、
数千回もあの人を
裏切ってしまった
のに…

勝さんは…
今でも私を
信じてくれ
てるの…

昔からとっても
優しくあったあの人を…
性欲が全然なかった
ことをせいに…
酷いことをしてた
私をね…

そんな人に…
最低な妻の私でも、
あの人にできることは…
彼に元気な子供を
生んであげること
だと思っ…

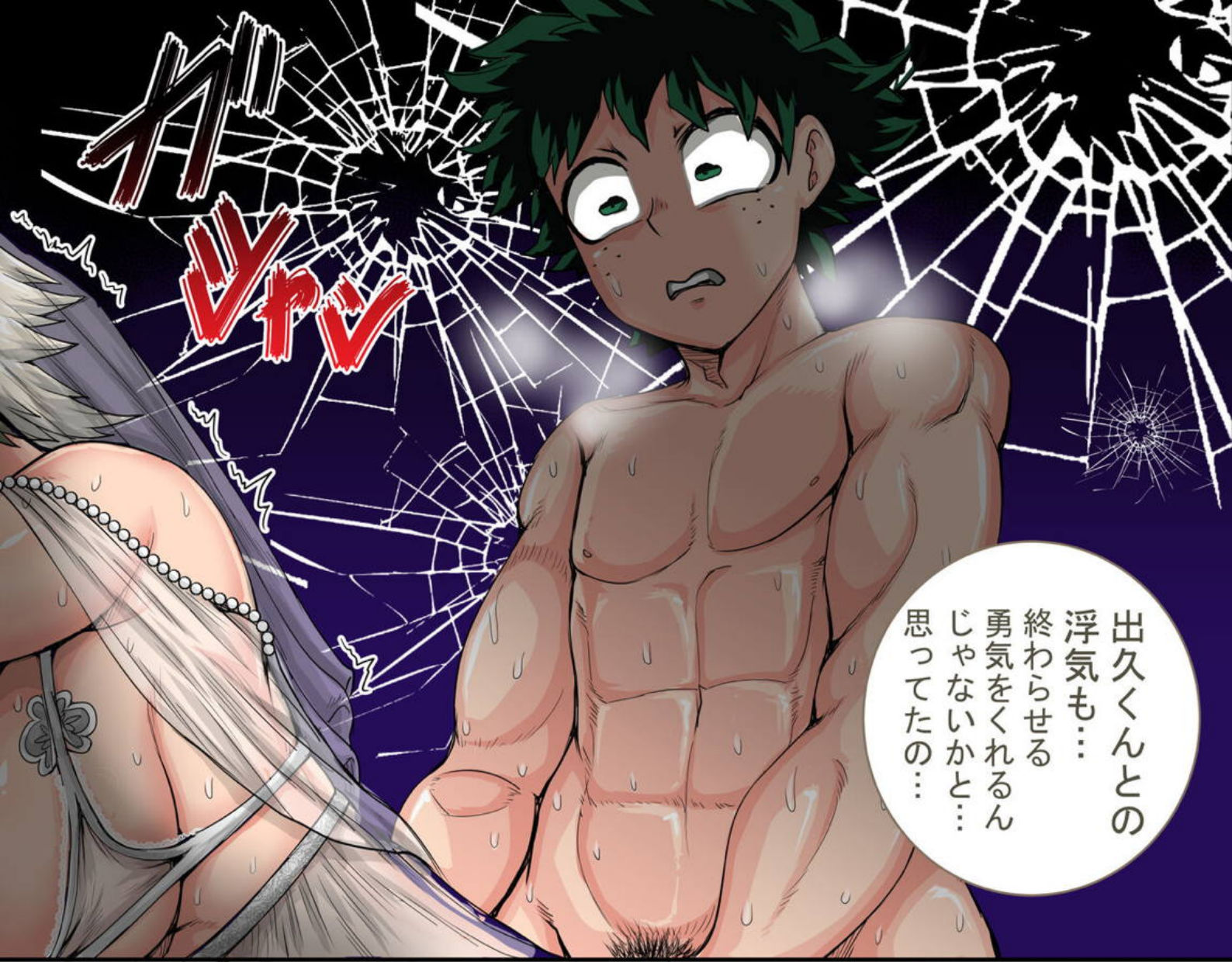
えい!

えい

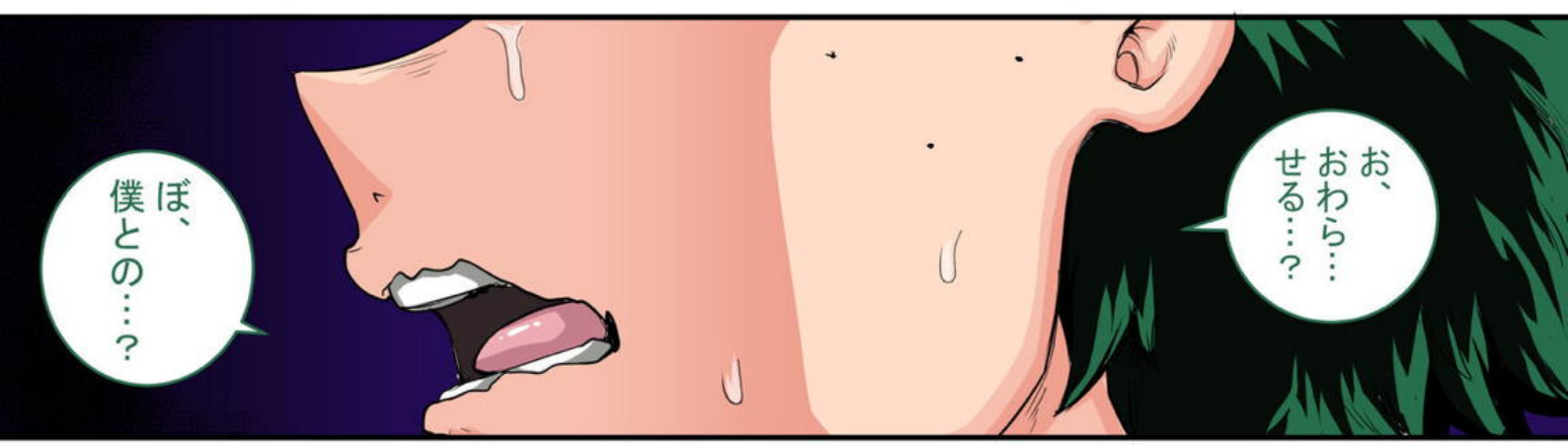
えい!!

えい

どい

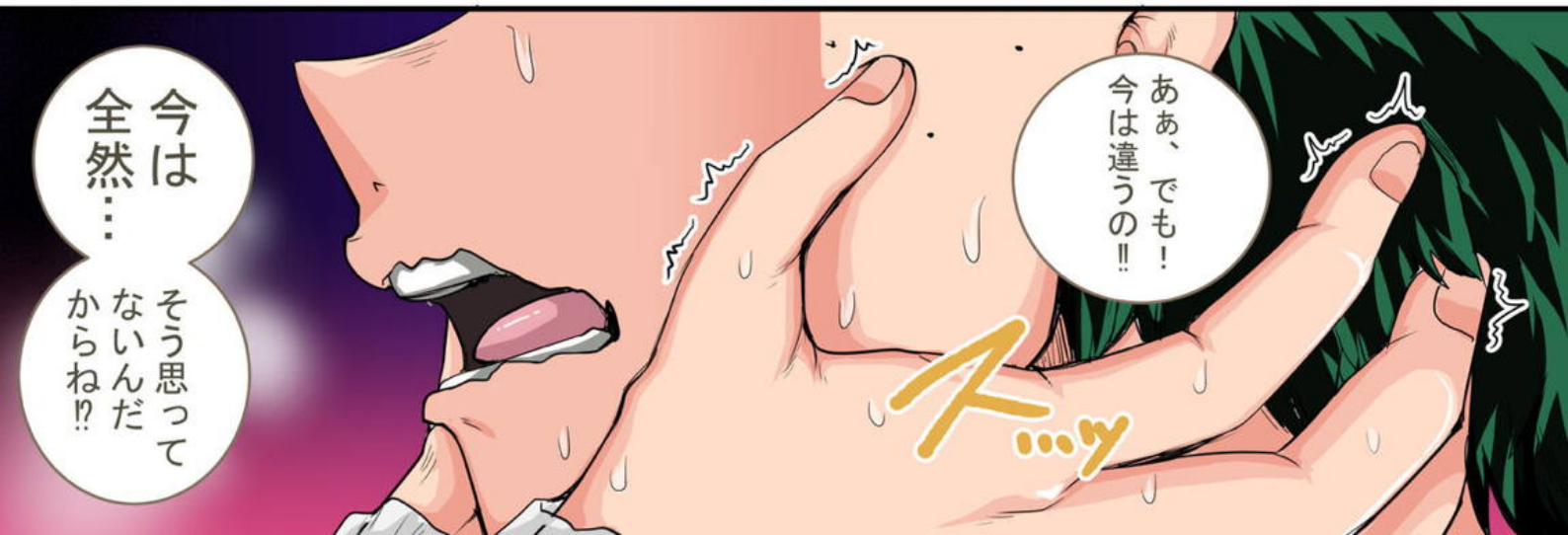


出久くんと
の浮気も：
終わらせる
勇気をくれるん
じゃないかと：
思ってたの：



ぼ、
僕との…？

お、
おわら…
せる…？



今は
全然…
そう思って
ないんだ
からね！！

ああ、でも！
今は違うの！！



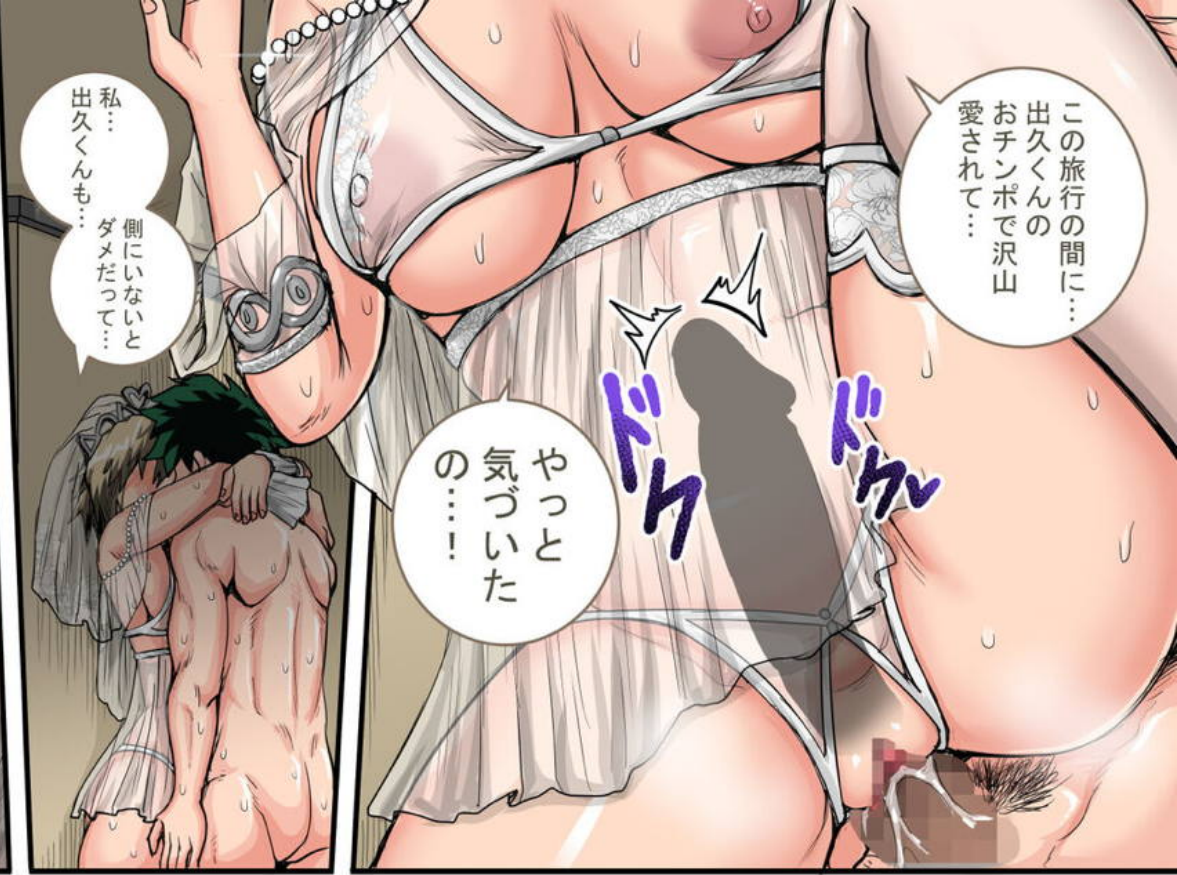
私を女として
本気で愛して
くれるのは...

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

出久くん
だけって...



私...
出久くんも...

側にいないと
ダメだって...

やっと
気づいた
の...!!

ドク
ドク

この旅行の間に...
出久くんのお
チンポで沢山
愛されて...



そんな出久くんも
私の人生に居て
くれないとダメ
だってね...!!

それを気づくのに...
3ヶ月もかかったって
本当にごめんね...本当に
ごめんなさいね...!!

へへへ

へへへ



もう絶対
出久くんと
離れない...
約束よ!

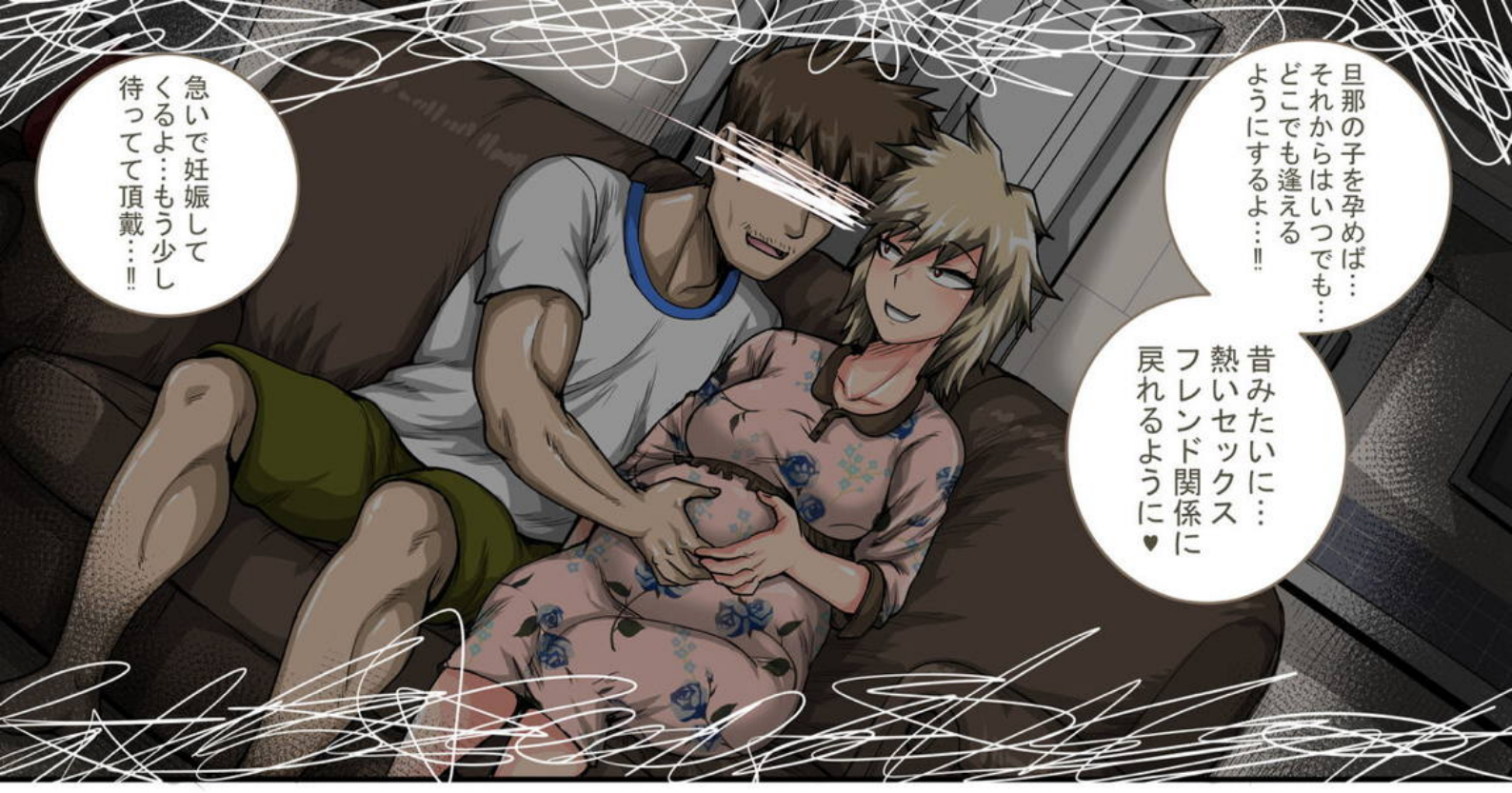
はあん

後もう少しだけ...
待ってくれたら
いいんだから!!

旦那の子を孕めば…
それからはいつでも…
どこでも逢える
ようにするよ…!!

昔みたいに…
熱いセックス
フレンド関係に
戻れるように♡

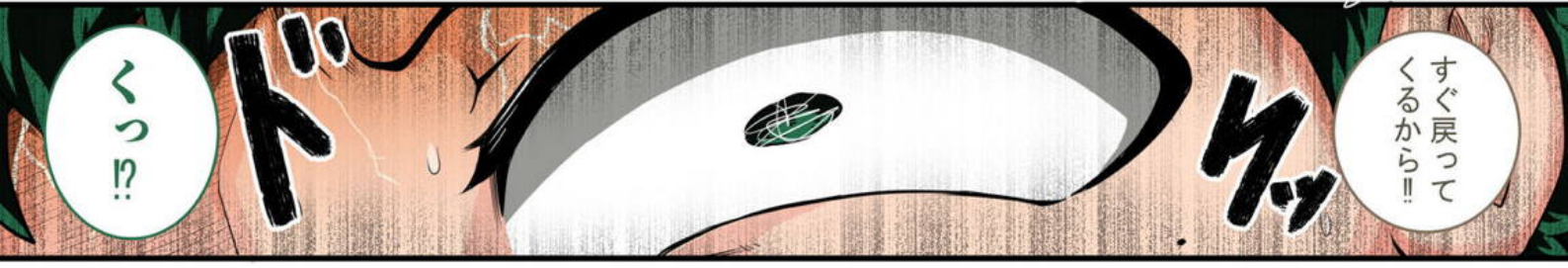
急いで妊娠して
くるよ…もう少し
待ってて頂戴…!!



すぐ戻って
くるから!!

ド

くっ!!



…できるわけ
ないだろ…!!

あぁ

くっ…
くっ…
くっ…!!



本当に…

勝手すぎ
るほま!!!



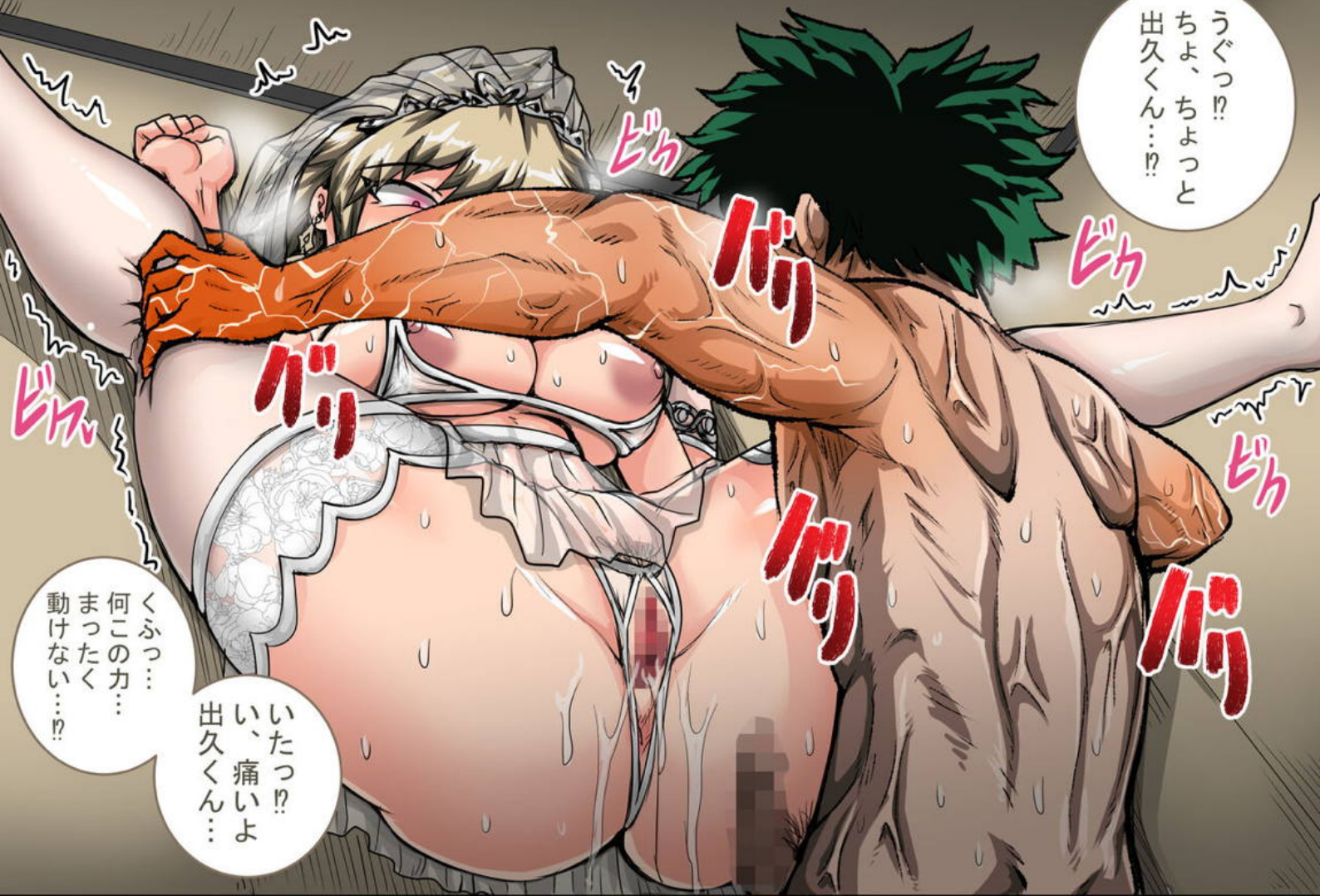
あぁはあ
あぁはあ
あぁはあ
あぁはあ
あぁはあ
あぁはあ
あぁはあ



光己さん
って…



うぐっ!!
ちよ、ちよっと
出久くん...!!

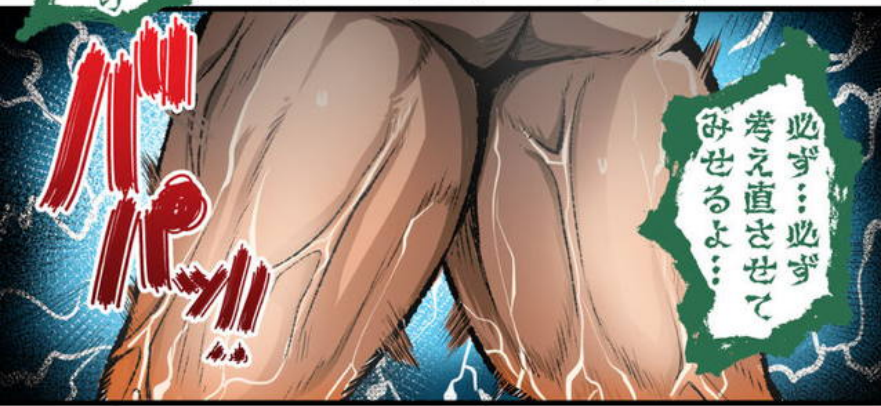


いたっ!!
痛いよ
出久くん...

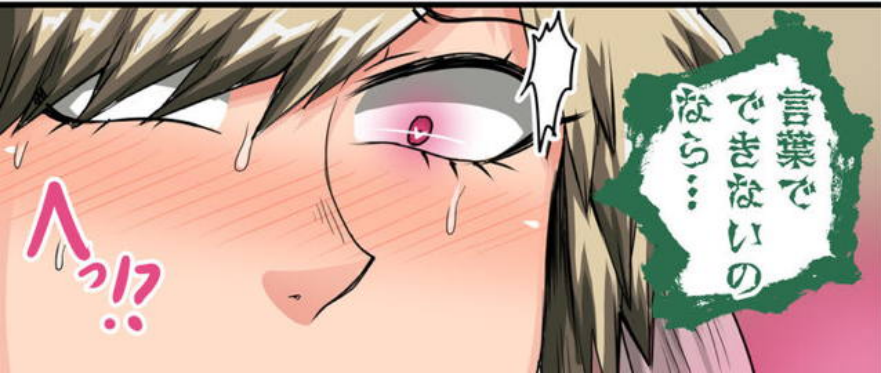
くふっ...
何この力...
まったく
動けない...!!



素直に
帰らせるわけ
ねえだろ...



必ず...必ず
考え直させて
みせるよ...

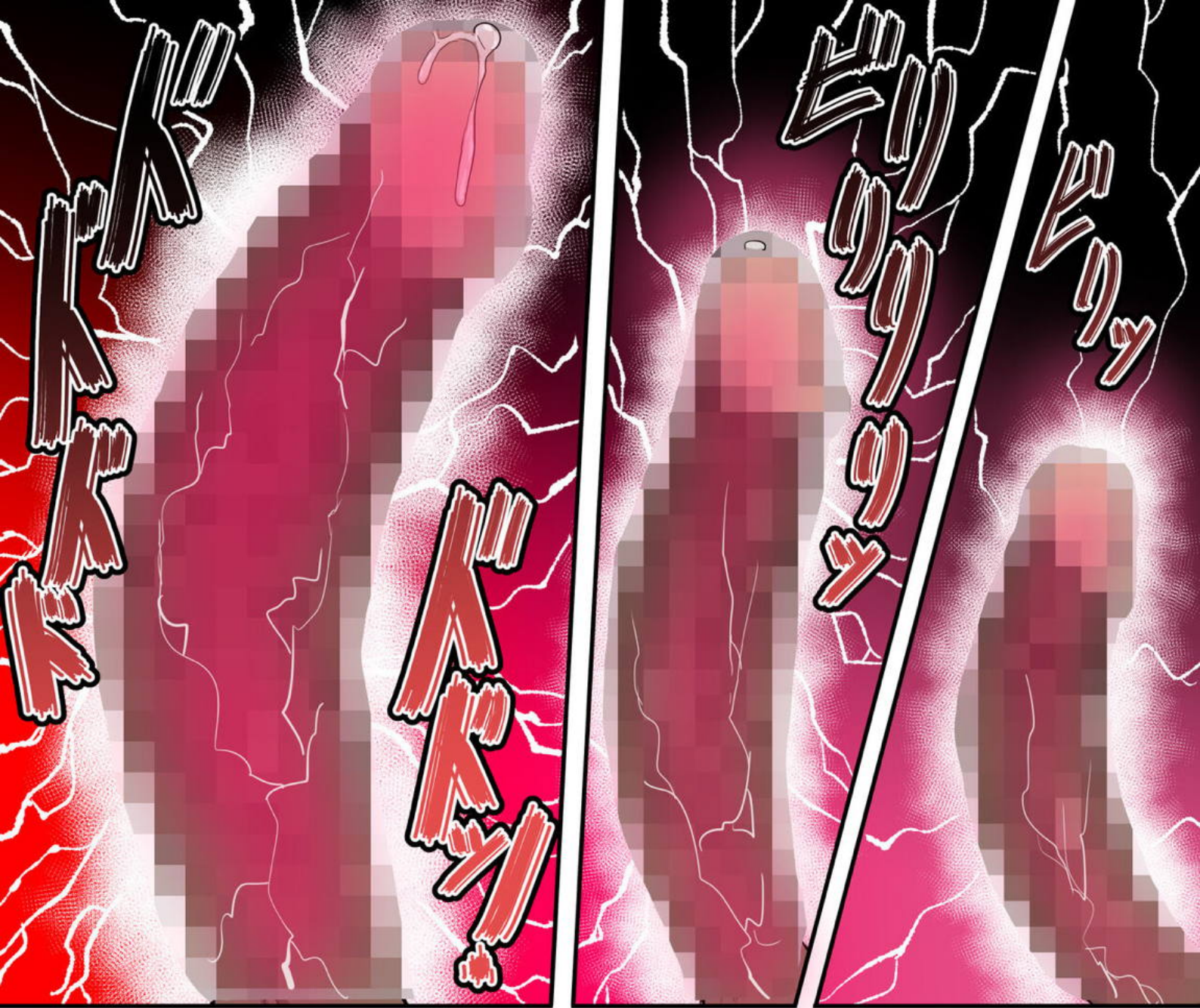


言葉で
できないの
なら...



このおまんこ...
ずっと僕だけの
ものだったのに...

今日家に
帰ったら違う男に
孕まされるって
ことを知って...



この体で…
僕の手全てを
かき集めて…!!

はっ!?

ドクッ

ドクッ

ドクッ

え、ええ
ええっ!!

また光己を
僕のものに…
取り戻して
やるっ!!

……なに
これ……

ウソ……
だよね……？

はー

はー

はー

ドキョ

ドクッ



後悔させて
やるっ……!!

今まで何度も
僕を裏切った
ことを……

グッ
グッ
グッ
グッ
グッ
グッ
グッ
グッ
グッ
グッ

本当のわけ
ないよね……!?

あの
大きさ……

ドクッ

ドクッ

ドクッ



震えが止まらない!?

ビクッ

ビクッ

電気が流れてるみたい…全身がビリビリして…

なな何これ…当たってるだけでイキそう…!!

ビクッ



ちよ、

ちよっと出久くー!!

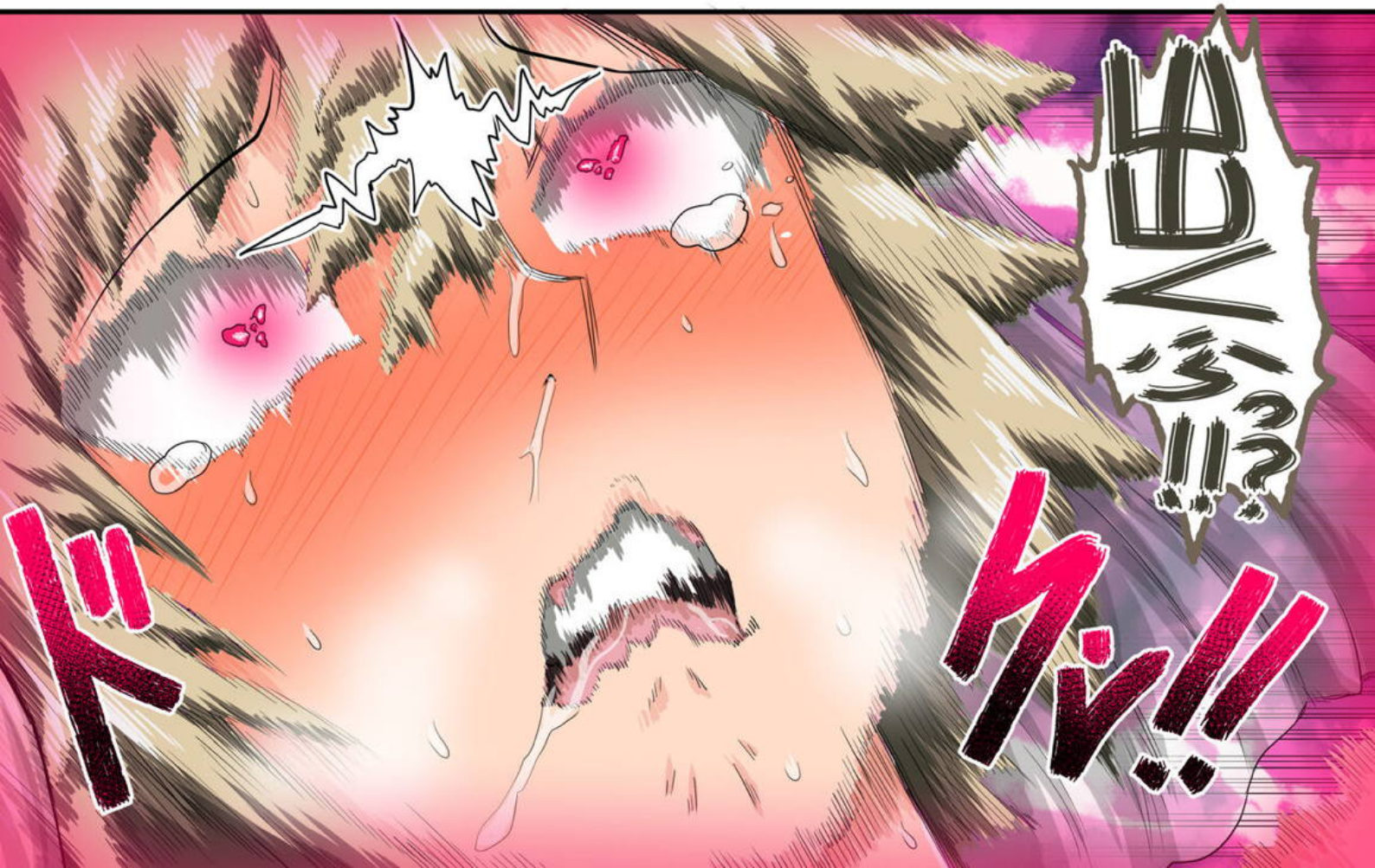
ほーほーほー



キョッ

ね、待って、ねえ!

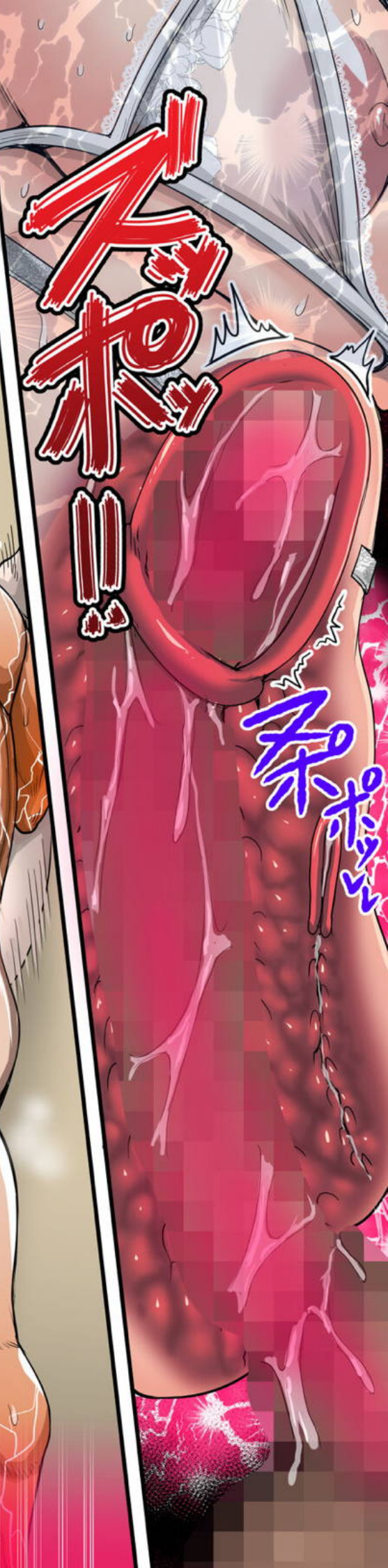
だめ…これ…私の腔に入ったら…入ってしまったら…



出久く!!?

キョッ!!

キョッ







うぐっ!! 子宮が...
熱い!! 射精されても
ないのに!!!

もしかして:
子宮をいっばい
してるのは:
ガマン汁!!!



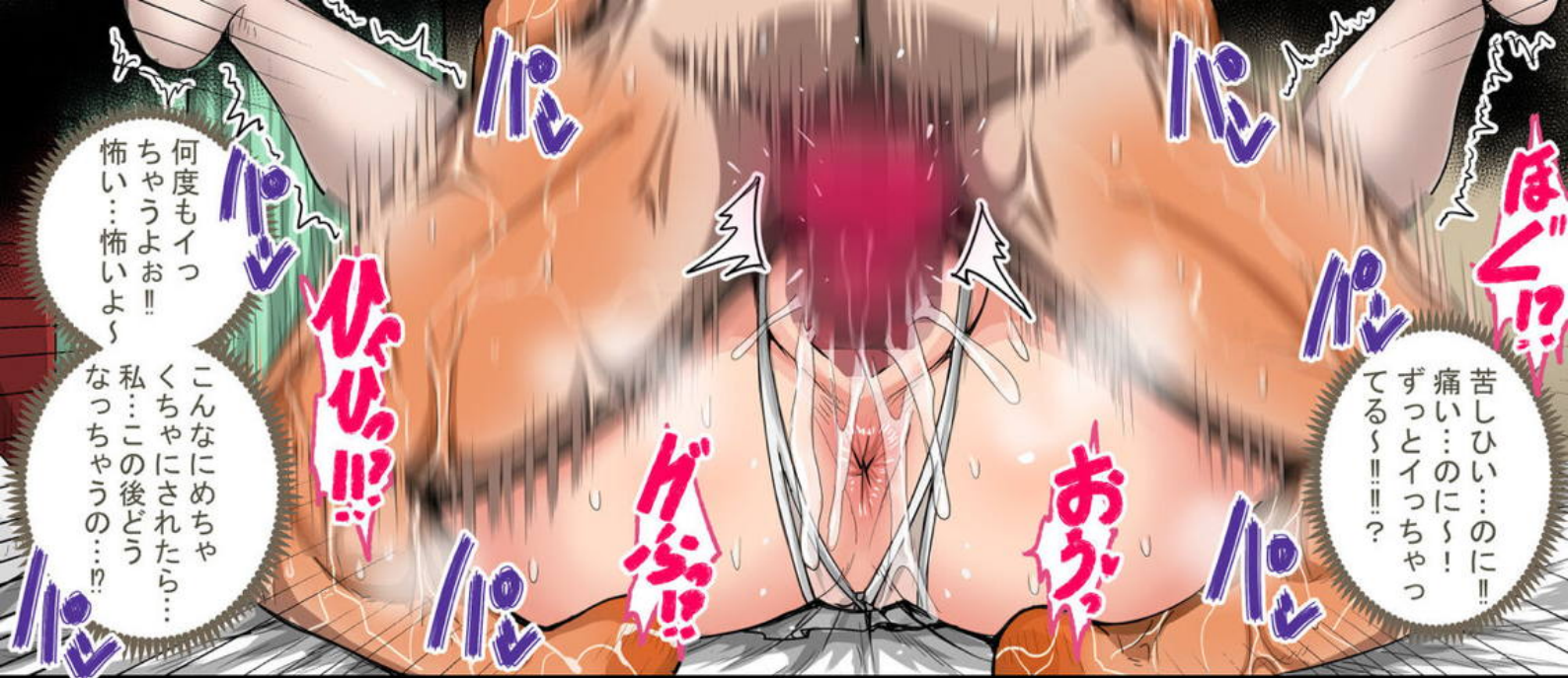
お、お、
お腹破れ
ちゃう☆

し、子宮!!
子宮そんなに
押さないで!!

どうだよ光己...
すごいだろ?
僕の個性:
僕のちんぽ!!

これが
僕の全力
なんだよ!!

いっひい
いっひい
いっひい



何度もイッ
ちやうよお!!
怖い…怖いよ
こんなにめっちゃ
くちやにされたら…
私…この後どう
なっちゃうの…!!

苦ししい…のに!!
痛い…のに!!
ずっといっちゃっ
てる…!!!??



奥の奥まで
押し込んで
やるから!!



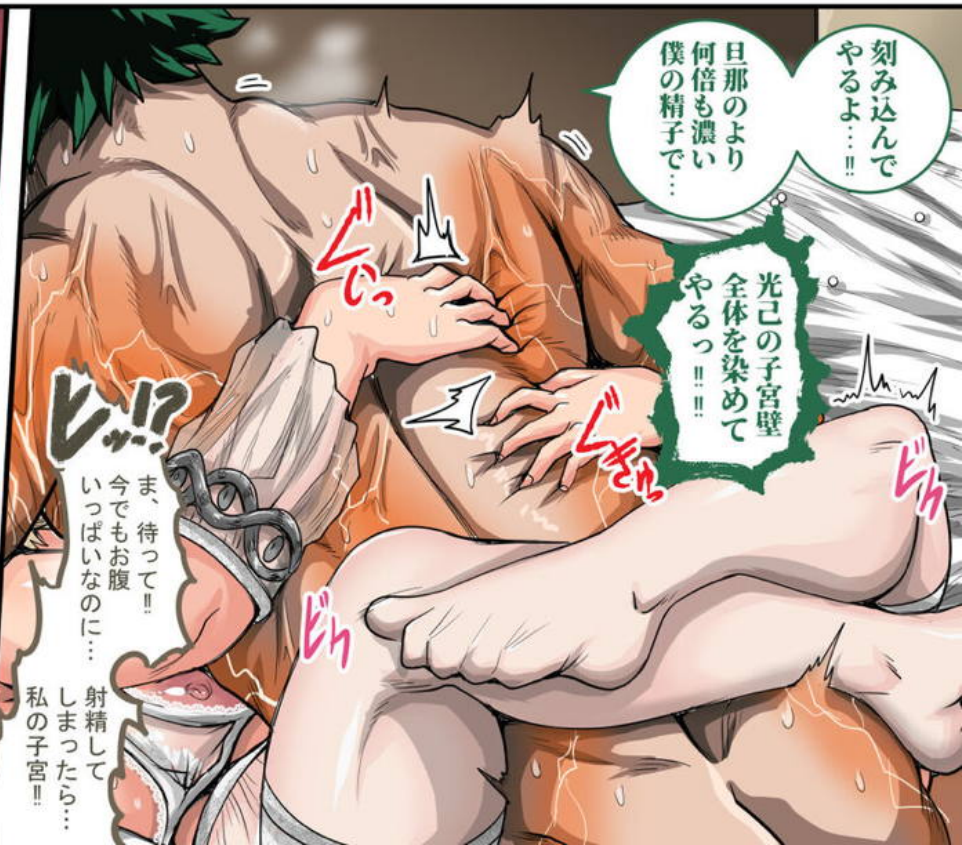
旦那のちんこ
ではもう
届かないほどー



何度でも
押すよ…!!



は破列
ちゃー!!



刻み込んで
やるよ…!!

光己の子宮壁
全体を染めて
やるっ…!!!

ま、待って!!
今でもお腹
いっぱいなのに…
射精して
しまったら…
私の子宮!!



トホトホ
トホトホ
トホトホ
トホトホ
トホトホ

ジュジュ
ジュジュ
ジュジュ
ジュジュ
ジュジュ

ジュジュ
ジュジュ
ジュジュ
ジュジュ
ジュジュ
ジュジュ
ジュジュ
ジュジュ
ジュジュ
ジュジュ

エッ!

ドム

エッ!

ドム

ドム

ジュジュ
ジュジュ
ジュジュ
ジュジュ
ジュジュ

エッ!

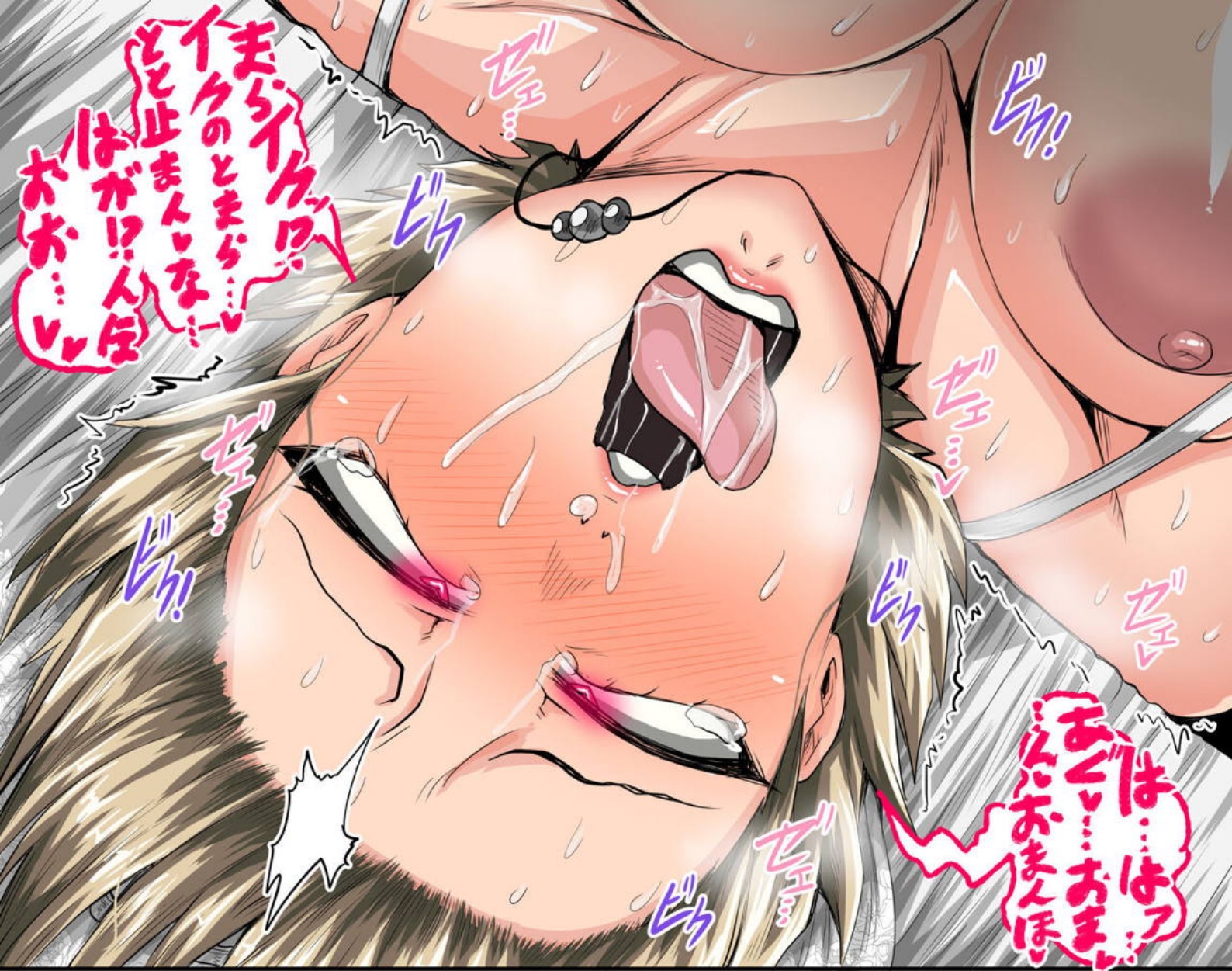
エッ!

エッ!

ドム!!

ジュジュ
ジュジュ
ジュジュ

ジュジュ
ジュジュ
ジュジュ
ジュジュ



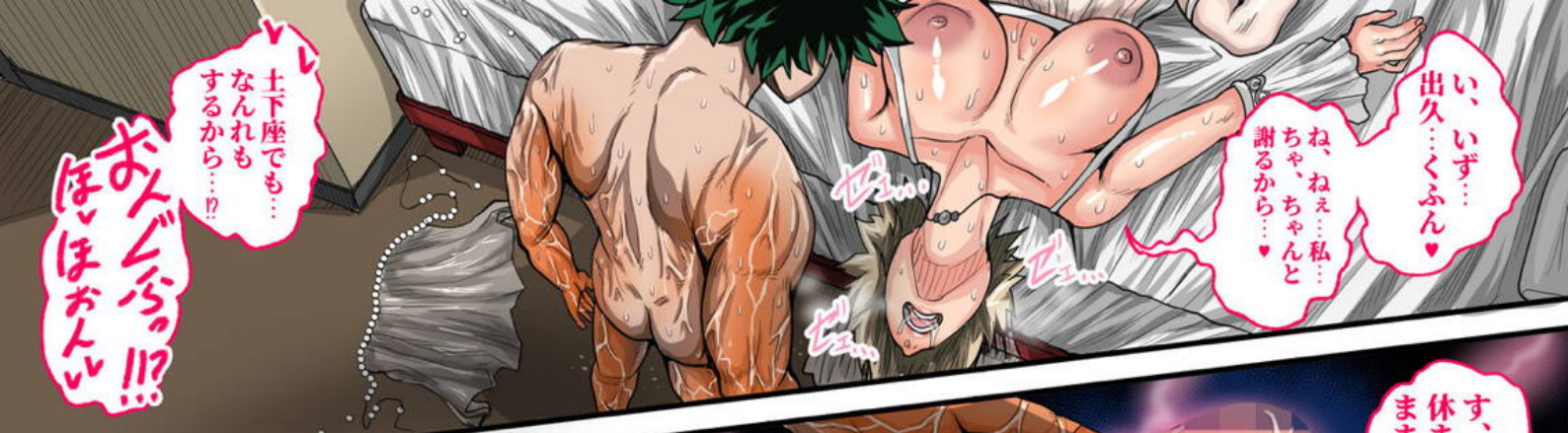
まらイって
イウのとまら
どと止まん
はガッ人ほ
おお...

ほ...ほ...
おまんほ
おまんほ



分かん...ない
お、おまんこ...
ま、まら広がっ
へ...
まらイって
んふううっ!!

おちん...ほ
まら入って...りゅ?
抜いて...る??



上下座でも...
なんれも
するから...!!

おんぐんぐん!!?
ほっほおんい

い、いず...
出久...くふん

ね、ねえ...私...
ちゃ、ちゃんと
謝るから...♡



す、少しでも
休ませて...この
まま続いたら...

もうこれ以上は
体がもたないよ
おんい

ビュッ
ビュ

ビュ

は

ほ



クボボ

トぽぽぽ

ボボッ

トぽぽぽぽぽ
トぽぽぽぽ



んんまほ
まへし

んろろろ
おま!!?

キュロ



ギュッ!!

いんすん
つぽ



いやもつと
深いところ
まで…!!

ゴッ
ゴッ

ポ
ポ

ゴッ
ゴッ
おん
おん

ぐ、苦しい!!
喉の全体が…



ガガ
ッ!

苦しい…
痒い…
熱い…!!
何これ何これ
何これええ!!



ゴッ

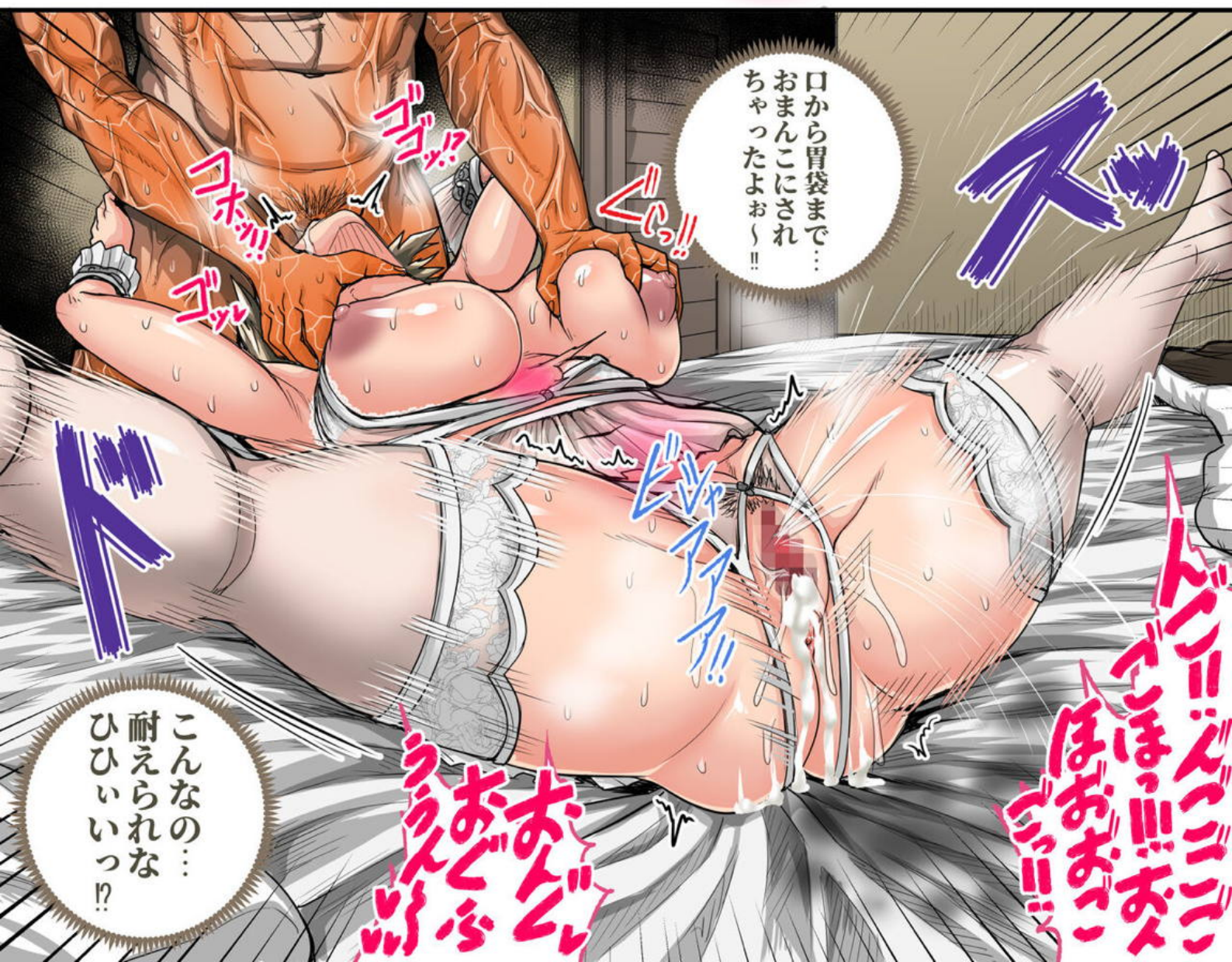
ゴッ

ゴッ
おん
おん

ゴッ

ゴッ
おん
おん

おちんぽで
詰められて…



口から胃袋まで…
おまんこにされ
ちゃったよお!!

スト

ゴッ
ゴッ
ゴッ

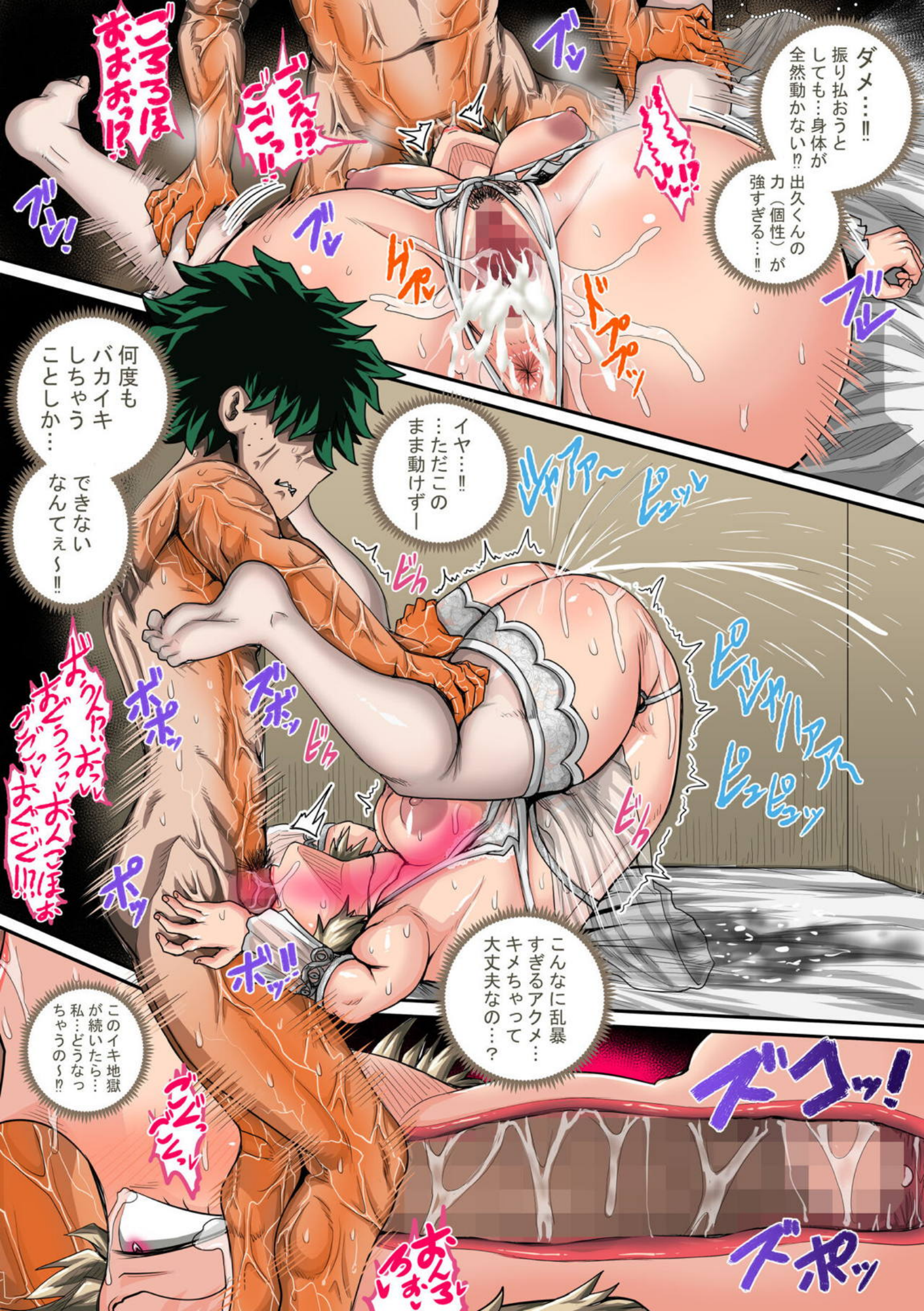
スト

スト

こんなの…
耐えられな
ひひいっ!!

うおお
ん
おん
おん

ゴッ
おん
おん
おん
おん
おん
おん
おん



ダメ……!!
振り払おうと
しても……身体が
全然動かない!! 出久くんの
力(個性)が
強すぎる……!!

ごころほ
まおっ!!
ゴッ
ゴッ

ゴッ
ゴッ

ゴッ

ヒッ

ゴッ
ゴッ

イヤ……!!
……ただこの
まま動けずー

ゴッ
ゴッ

ゴッ

ゴッ
ゴッ

何度も
バカイキ
しちゃう
ことしか……

できない
なんてえ……!!

ゴッ
ゴッ
ゴッ
ゴッ
ゴッ

こんなに乱暴
すぎるアクメ……
キメちゃって
大丈夫なの……?

このイキ地獄
が続いたら……
私……どうなっ
ちゃうの……!!

ゴッ

ゴッ

おん
おん



私の目の前に
いるのは...

優しくて
逞しいあの
子ではなくー

一匹の
ケダモノ
だよ!!



これは...
出久くん
じゃない...!!

ぎゅん



もう出る...
光己の大好きな
僕のザーメン...

この
暴力的な
動きをしてる
おチンポは...

もう
出ますよ!!

私を「説得」
するつもりは
微塵もない!!



ズッ
ズッ
ズッ



ぽろぽろ
ぽろぽろ
ぽろぽろ

ビーン
ビーン
ビーン

キュル
キュル
キュル

ドム
ドム
ドム

おんおん
おんおん
おんおん

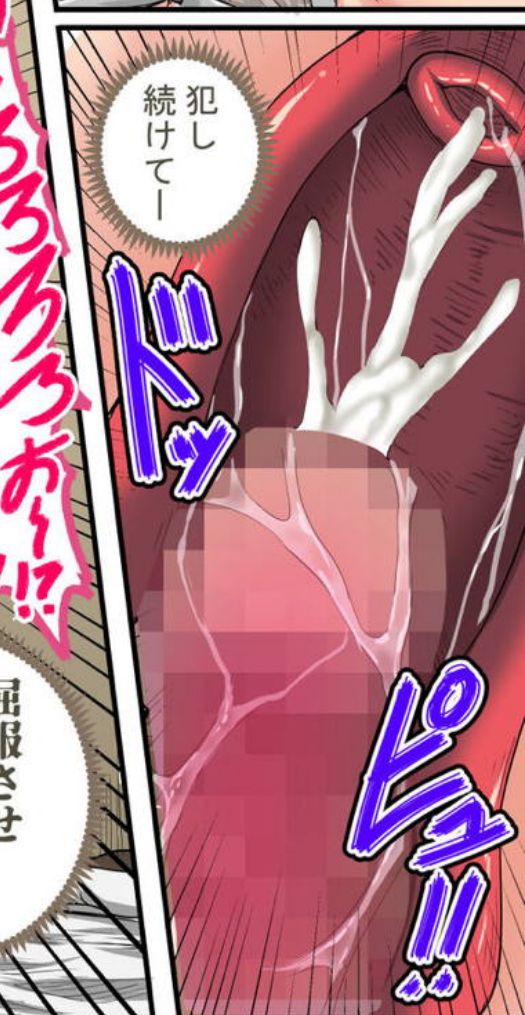
ビーン
ビーン
ビーン

ぽろぽろ
ぽろぽろ
ぽろぽろ
おんおん
おんおん
おんおん

屈服させ
ようとしてる
だけええ!!



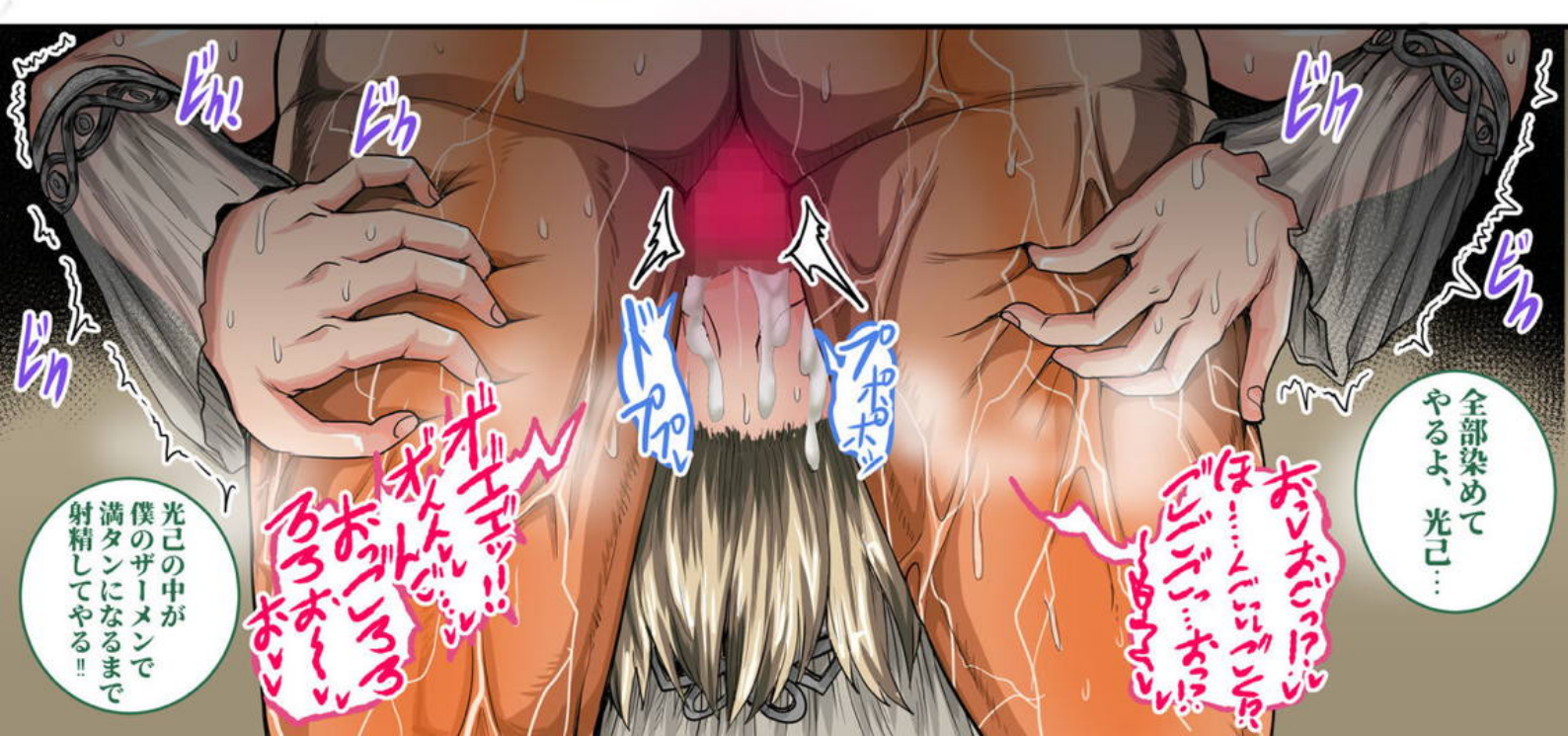
ただ…
ただ私を…



犯し
続けてー

ドム
ドム
ドム

ドム!!
ドム!!
ドム!!



ビーン
ビーン
ビーン
ビーン
ビーン

おんおん
おんおん
おんおん
おんおん
おんおん

ドム
ドム
ドム

おんおん
おんおん
おんおん
おんおん
おんおん

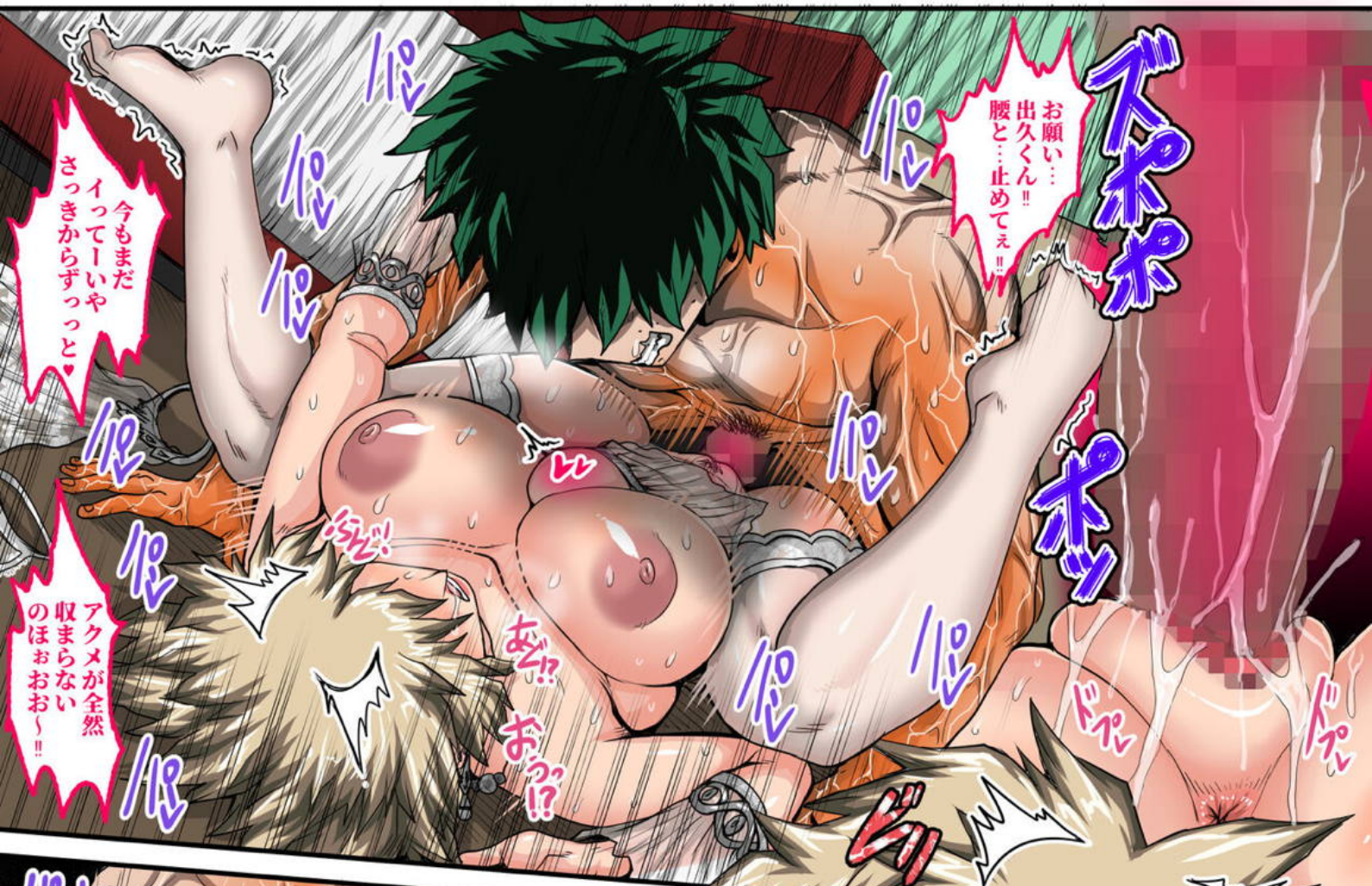
全部染めて
やるよ、光己…

光己の中が
僕のザーメンで
満タンになるまで
射精してやる!!



おほひびき!!

おほひびき!!



お願い... 出久くん!! 腰と...止めてえ!!

今もまだ イってーいや さっきからずつと

アクメが全然 収まらない のほおおお!!



おほひびき!!

絶頂死し ひやうう!!

本当に... 死んじやう ううう!!



ももうゆる... いらぬ... ああ!!

もう無理... むりむり むりよ!!

おっ!! ああ!! いじい... ひゅ...

うぐっ... 声も... であら...? あらま... すぎへ... 何も考え... られ...ない?



おほいおほいおほい
おほいおほいおほい
おほいおほいおほい
おほいおほいおほい

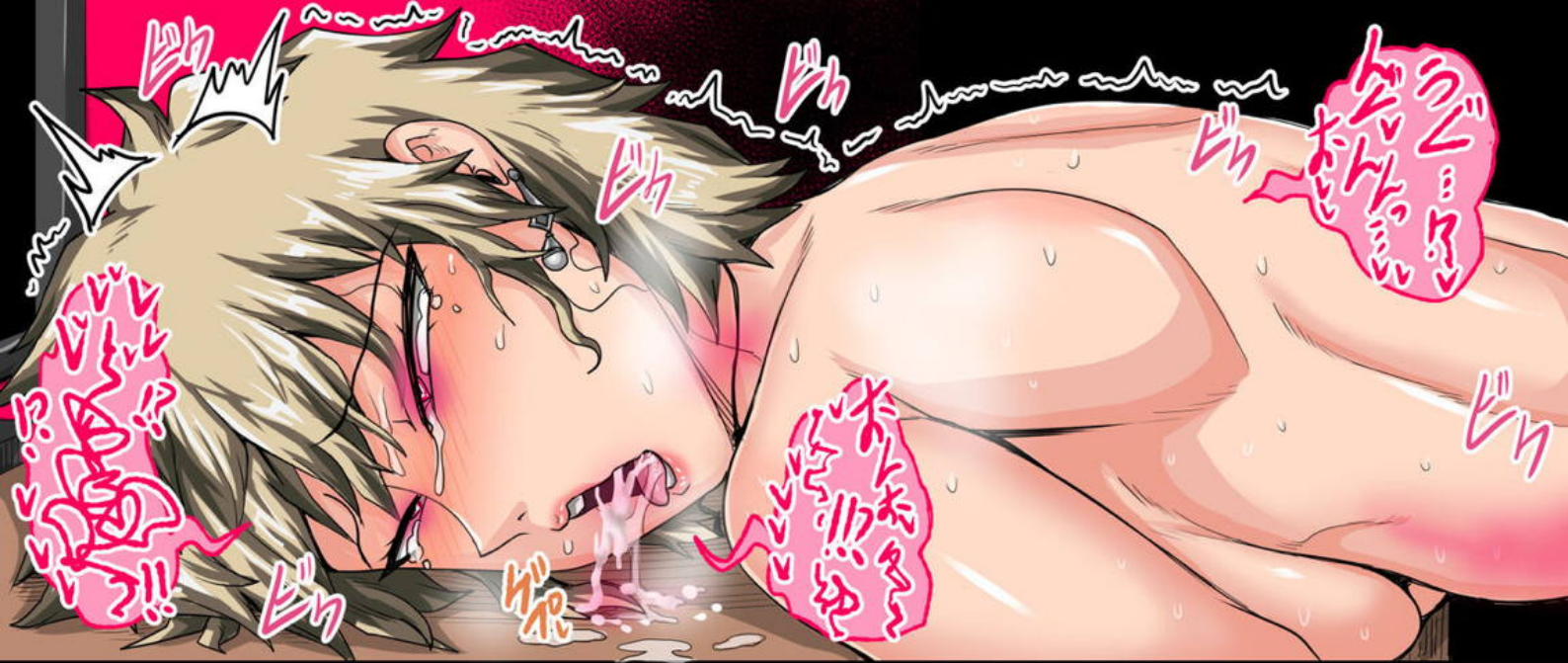
おほいおほいおほい
おほいおほいおほい
おほいおほいおほい
おほいおほいおほい

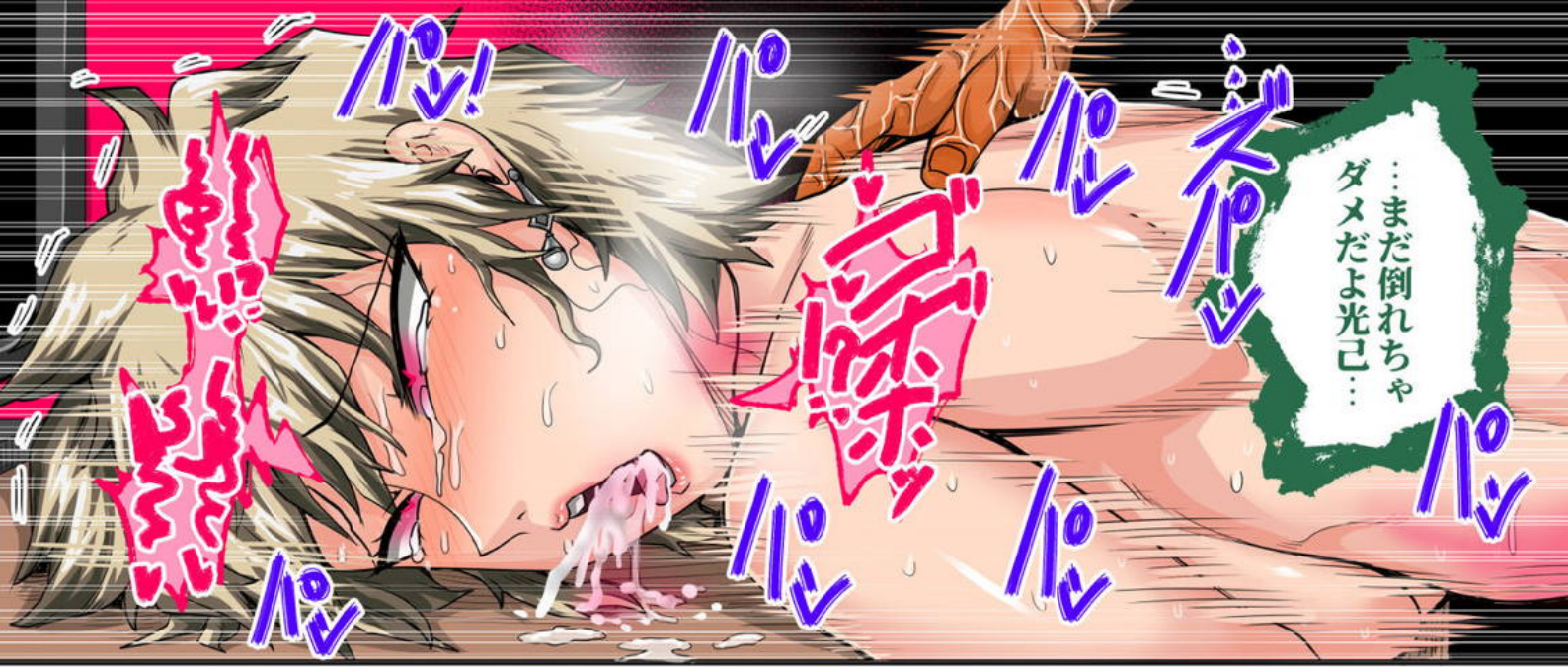
おほい
おほい

おほい
おほい

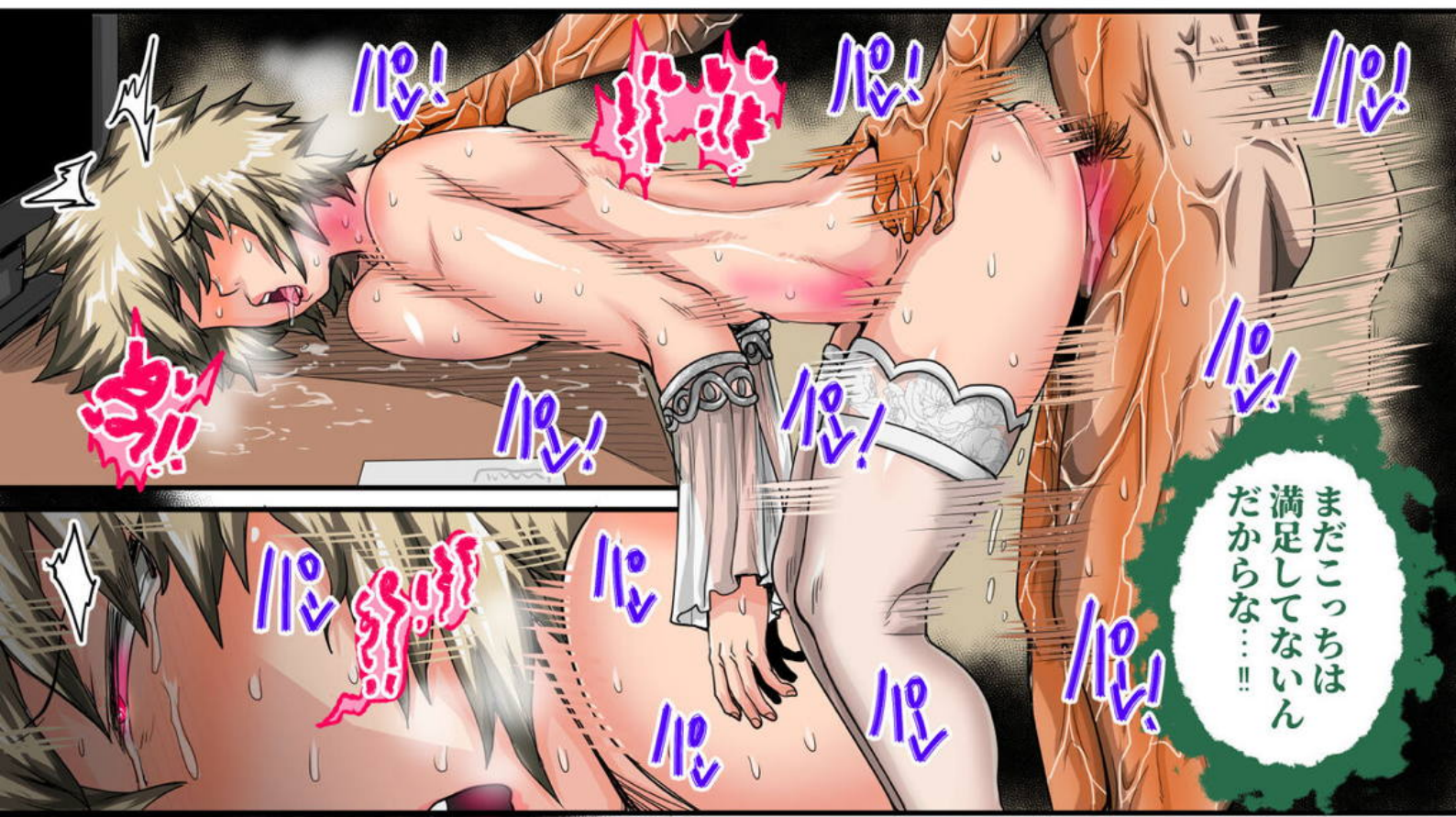
おほい
おほい
おほい
おほい

おほい
おほい
おほい
おほい





…まだ倒れちゃ
ダメだよ光己…



まだこっちは
満足してないん
だからな…!!



ズン!!
ズン!!



うう...

ぐすつ
ひぐ...



うぐ...

くす...
くす...



出久
くん!!

あ!!

は!!?



ん

ん

ん



やっと
見つけた

勝己から聞いたよ、
ケンカしてたって?

大丈夫?
ケガして
ない???



こんなところに
隠れちゃって〜

どうして家に
帰らない〜

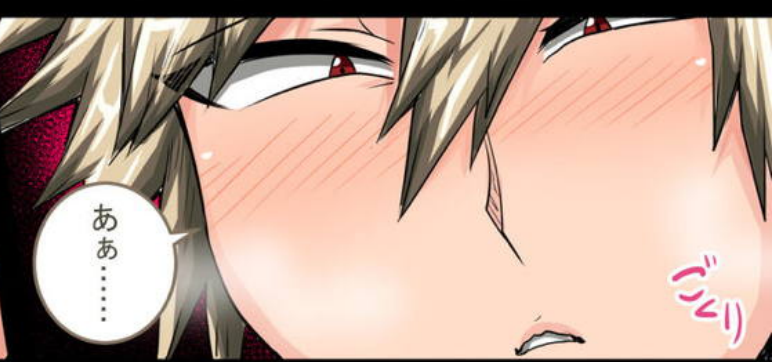
ズンズン



…へっ?!

大丈夫、
じっと
してて…

ズンズン



ああ…

ぐい



ああ…!!
はあ…

い…いく
ふうう!

じゅぽ!

ズンズン



すぐ楽に
してあげる
から…♥

はぐっ?!
うぐっ?!
んふう?!

ちゅぽ

ズンズン



ちゅぽ

ズンズン



は〜い!

もう着いたわよ、出久くん!



ぎゅっ



早く戻って顔をみせなきゃー

出久くん?!



ほら、早く入ろう!

お母さんも心配してるんだらうからー

.....



かっちゃん…
すごい泣いて…
すごい怒ってた…

もうお前とは
絶交だバカヤロ!!

絶交するって
言ってた…

個性も見せて
くれないやつ
とは友達なんか
やらねえ!!



明日
かっちゃんに
謝るから…
ごめんなさい
って言うから…

ほ、僕…



だから…

お願い
します…!!



ごめん…
なさい…

僕…

僕が…
かっちゃんを
押ししました…
ごめんなさい…



馬鹿ね…

そんなこと
あるわけない
でしょ？

こんなに可愛くて、
優しい出久くんが
嫌いになるなんて…

絶対
ありえないん
だから！

出久くんが
悪い子じゃ
ないって…

安心し
なさい、

あなたが
何を言っ
たって…

何を
したって…

ちゃんと
分かってるん
だから…

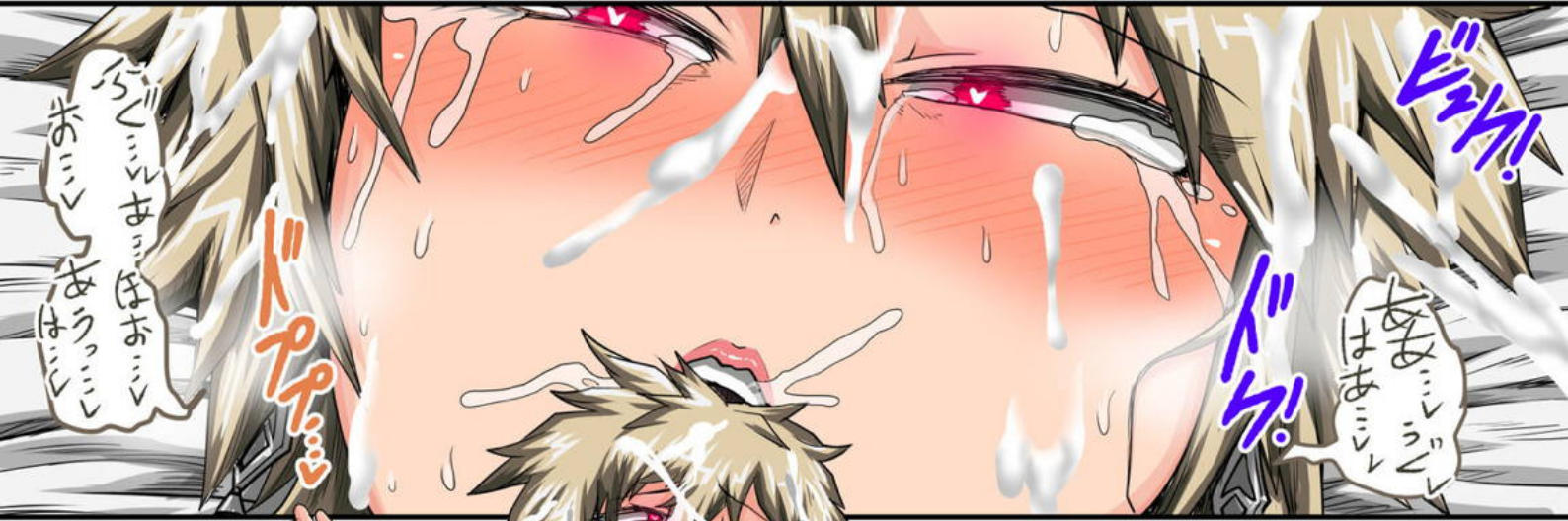


大好きよ、
出久くん…

ルッ!!

ドピュル

今も…そして
これからも…
ずっとよ…



ドピュル!

ドピュ!

はあ…はあ…
はあ…はあ…

はあ…はあ…
はあ…はあ…

ドピュル



ぜえ…
ぜえ…

ぜえ…ぜえ…
ぜえ…!!

はあ…はあ…
くっ…!!…
はあ…はあ…

ドピュ!

ドピュ

は

は

ドピュル

ドピュ

ドピュ

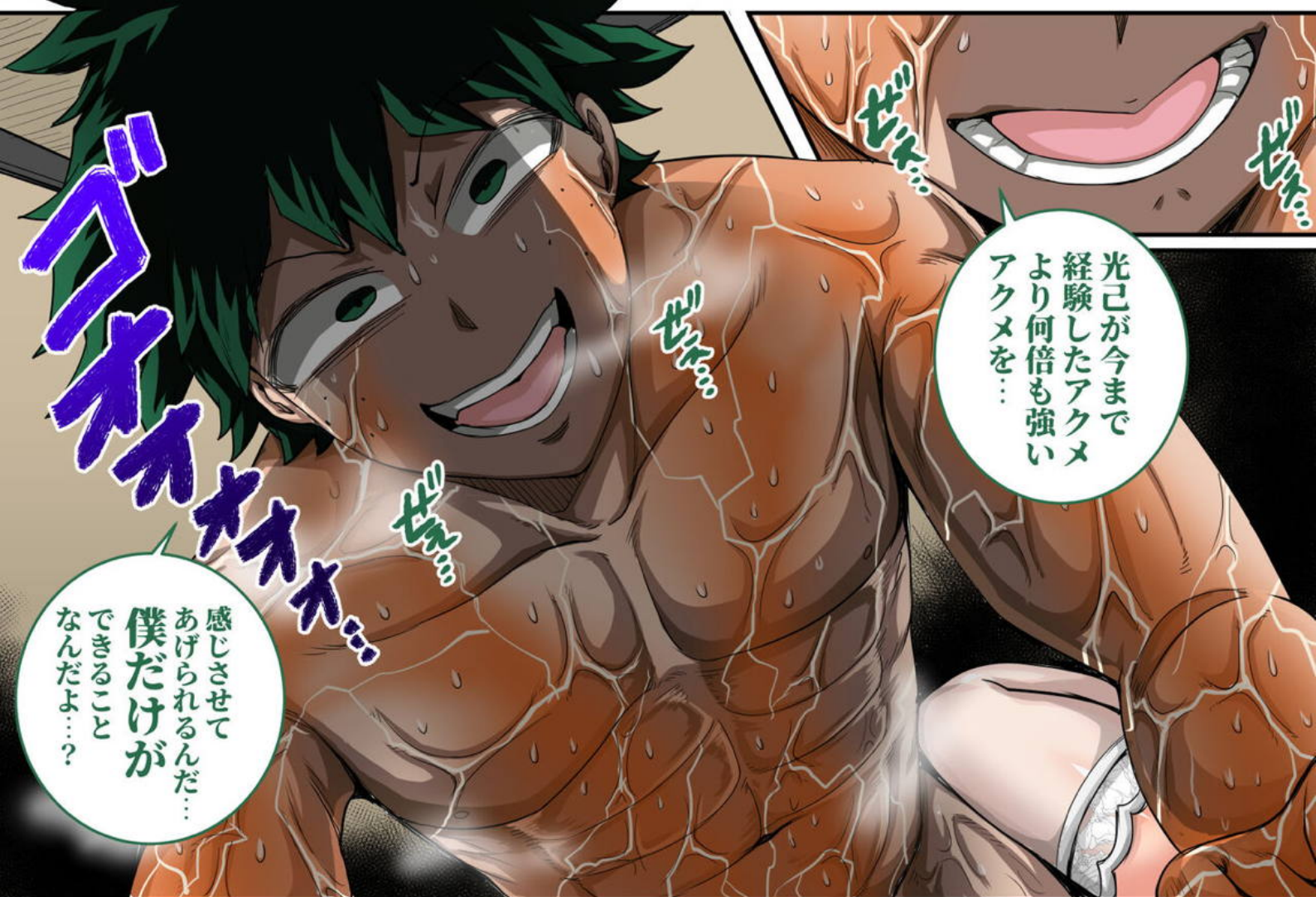
ドピュル

ドピュル



どうだよ光己：
驚いたたる？

僕は…光己の
ためならー
ここまで個性を
使うことも
できるんだよ…？



光己が今まで
経験したアクメ
より何倍も強い
アクメを…

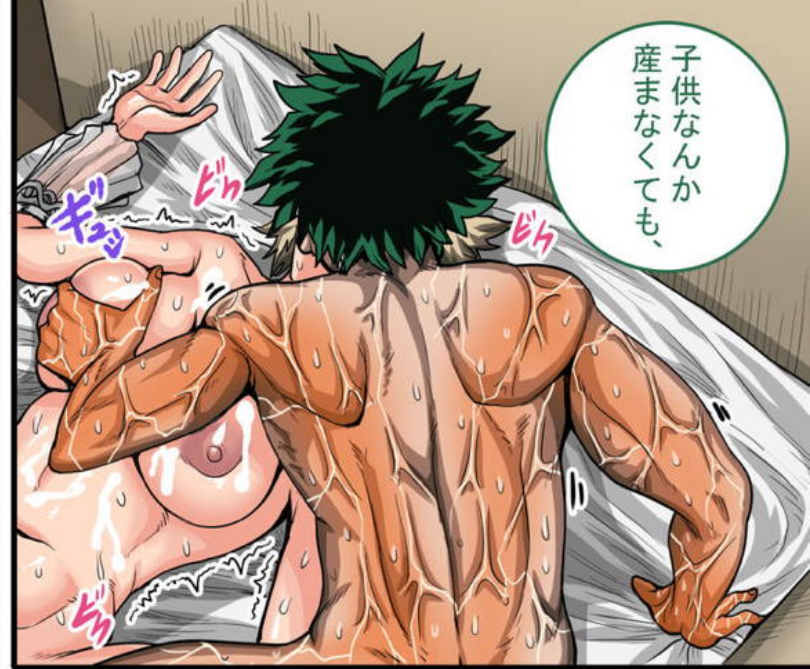
感じさせて
あげられるんだ…
僕だけが
できること
なんだよ…？



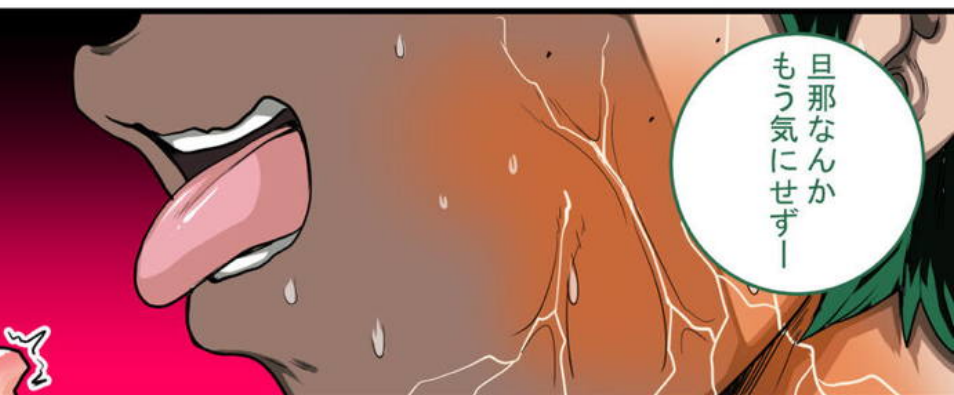
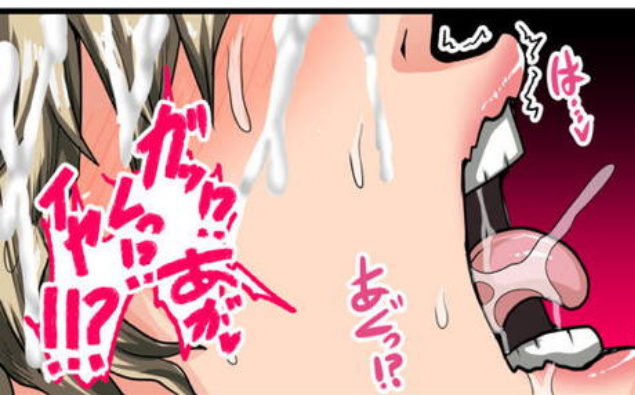
だから
もう…



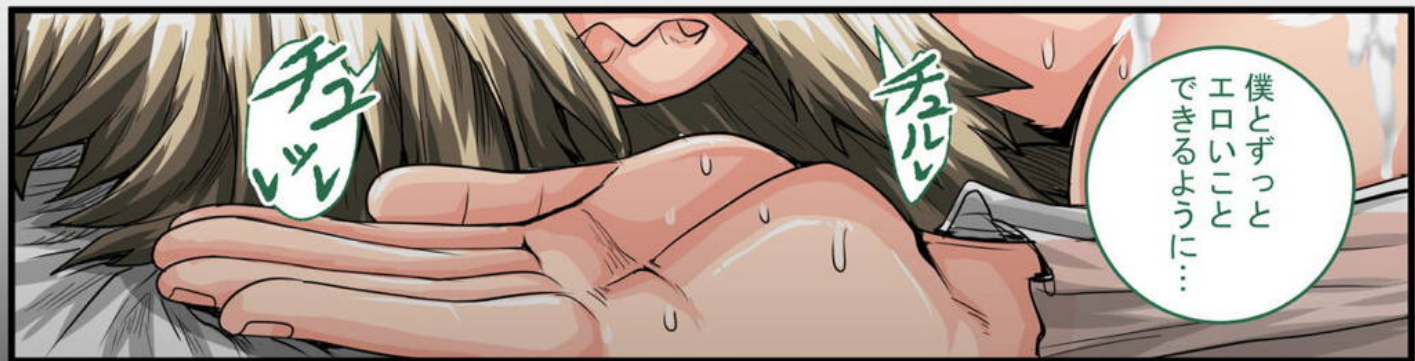
幸せに
なれる
ように…



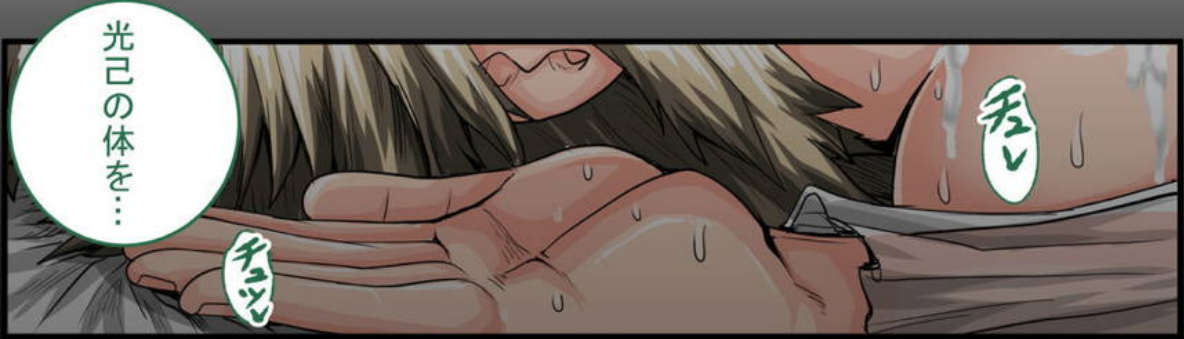
子供なんか
産まなくても、



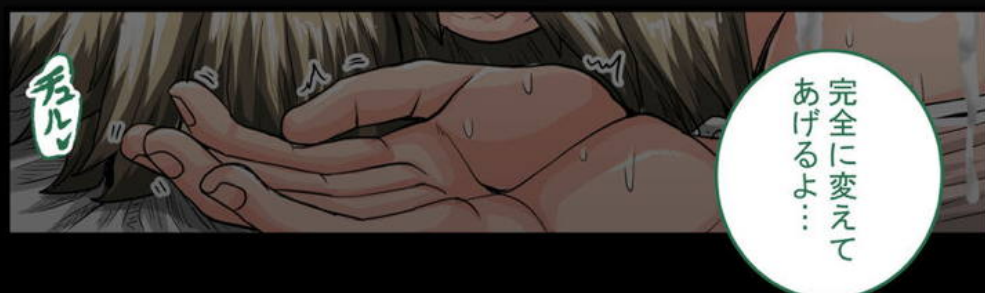
旦那なんか
もう気にせず！



僕とずっと
エロいこと
できるように…



光己の体を…



完全に覚えて
あげるよ…



光己…

僕も…光己を
愛してるよ…!!



あ……?

CRY

あ……?



ブツッ

わん!!



みー

セエ

セエ

セエ

ビッ

ビッ

ビッ

ビッ

光己……
…さん???

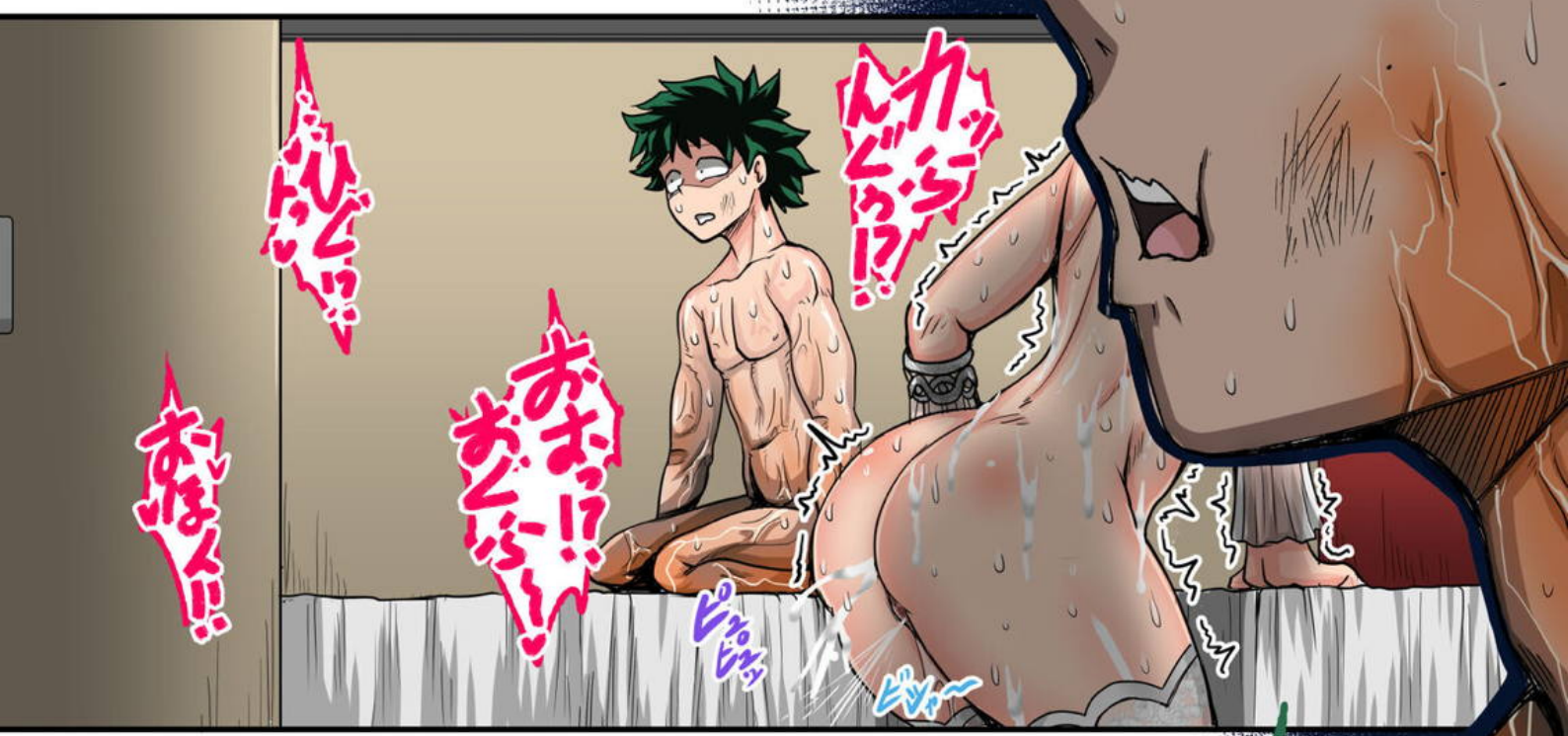
ビッ



.....ぐっ!!
ふーふー
んふー...
くふっ!!

ビク

あま...
あま...



おほおほ!!

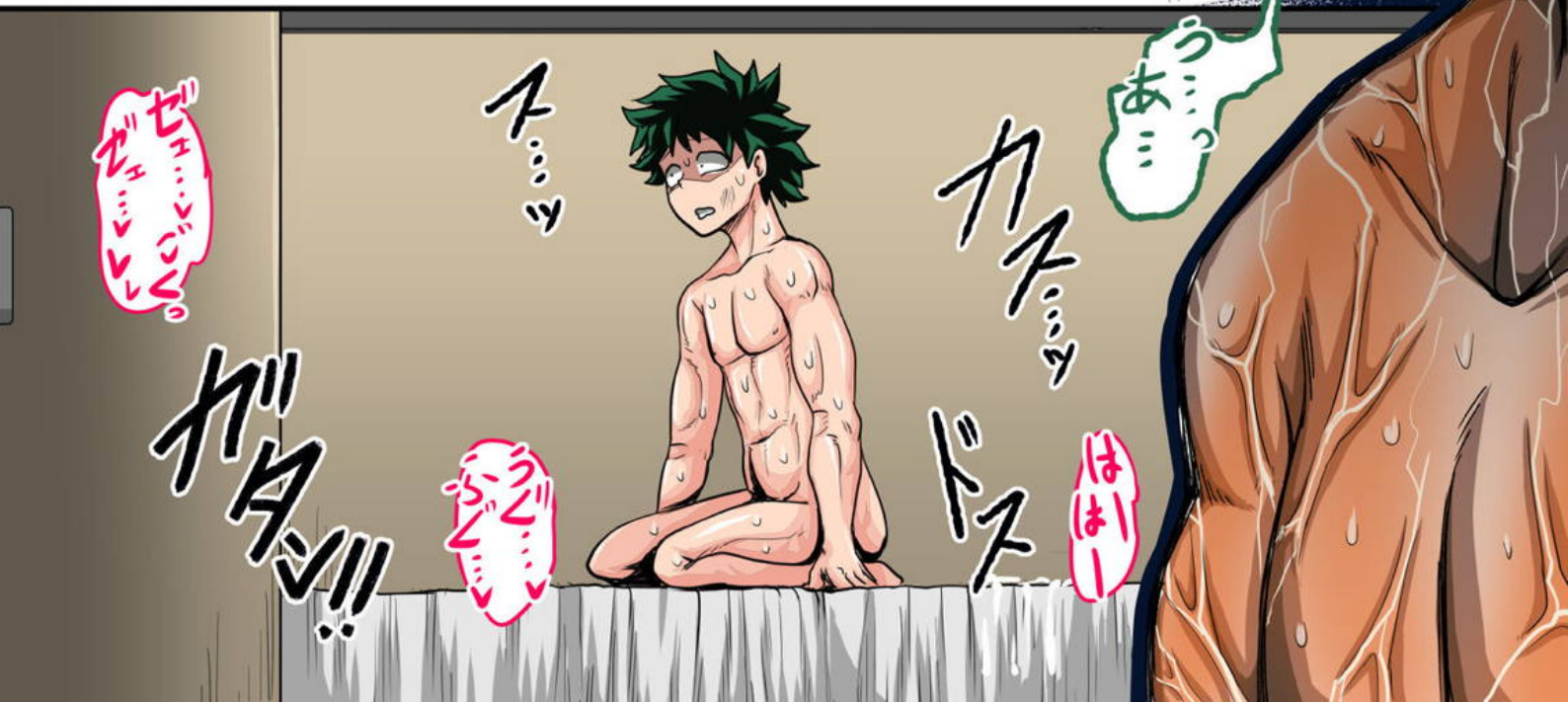
んか!!
びく!!
びく!!

おほおほ!!

おほおほ!!
おほおほ!!

びく

びく



せ...
せ...
せ...

ア...
ア...

カス...
カス...

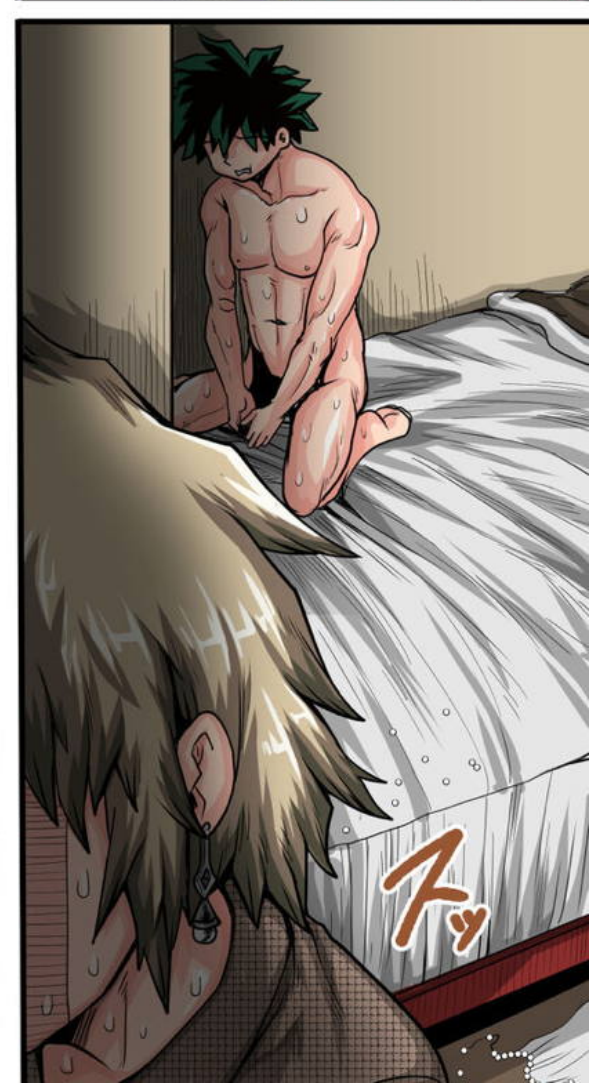
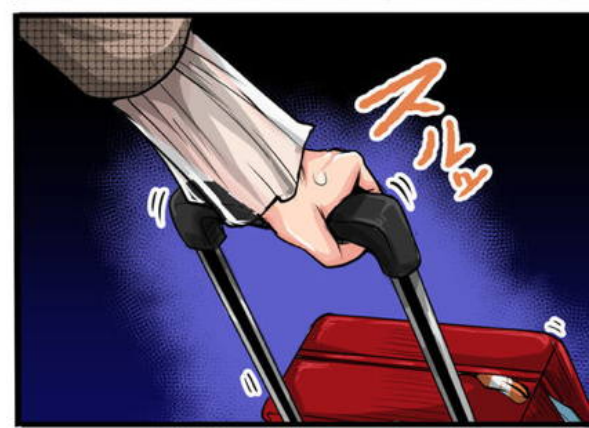
う...
あ...
あ...

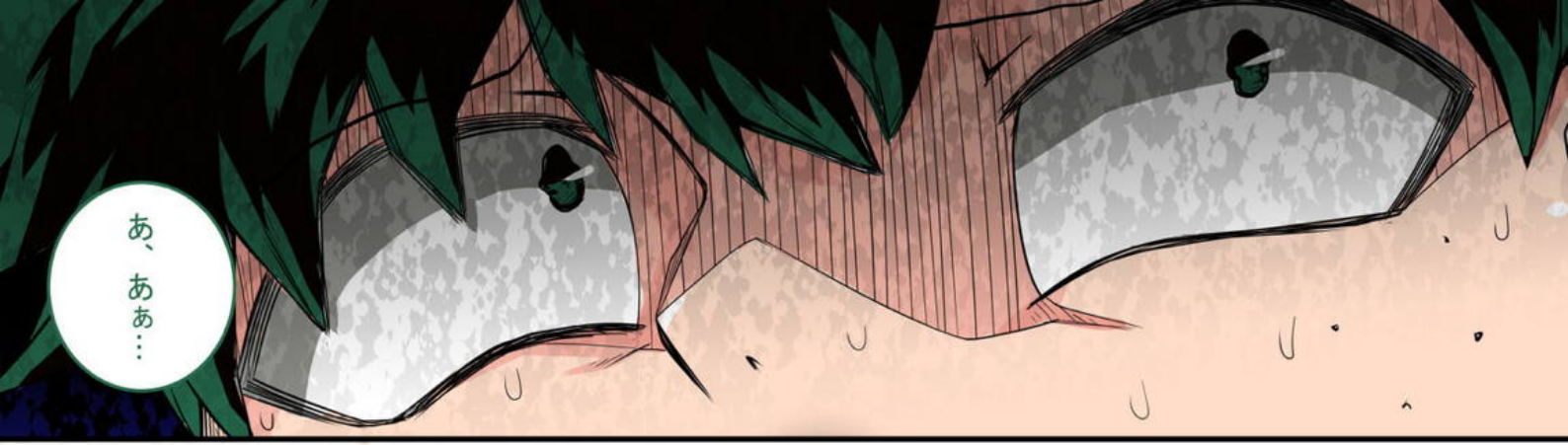
ガタッ!!

う...
う...
う...

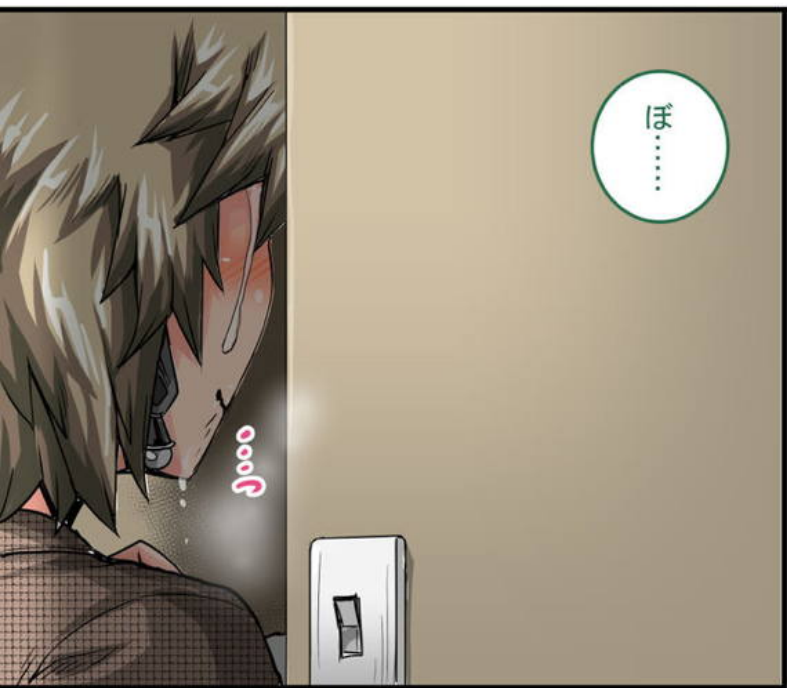
ドス

は...
は...





あ、
ああ…



ほ…

ううう



み、光己…
さ…



ううう



…っ!!

は…

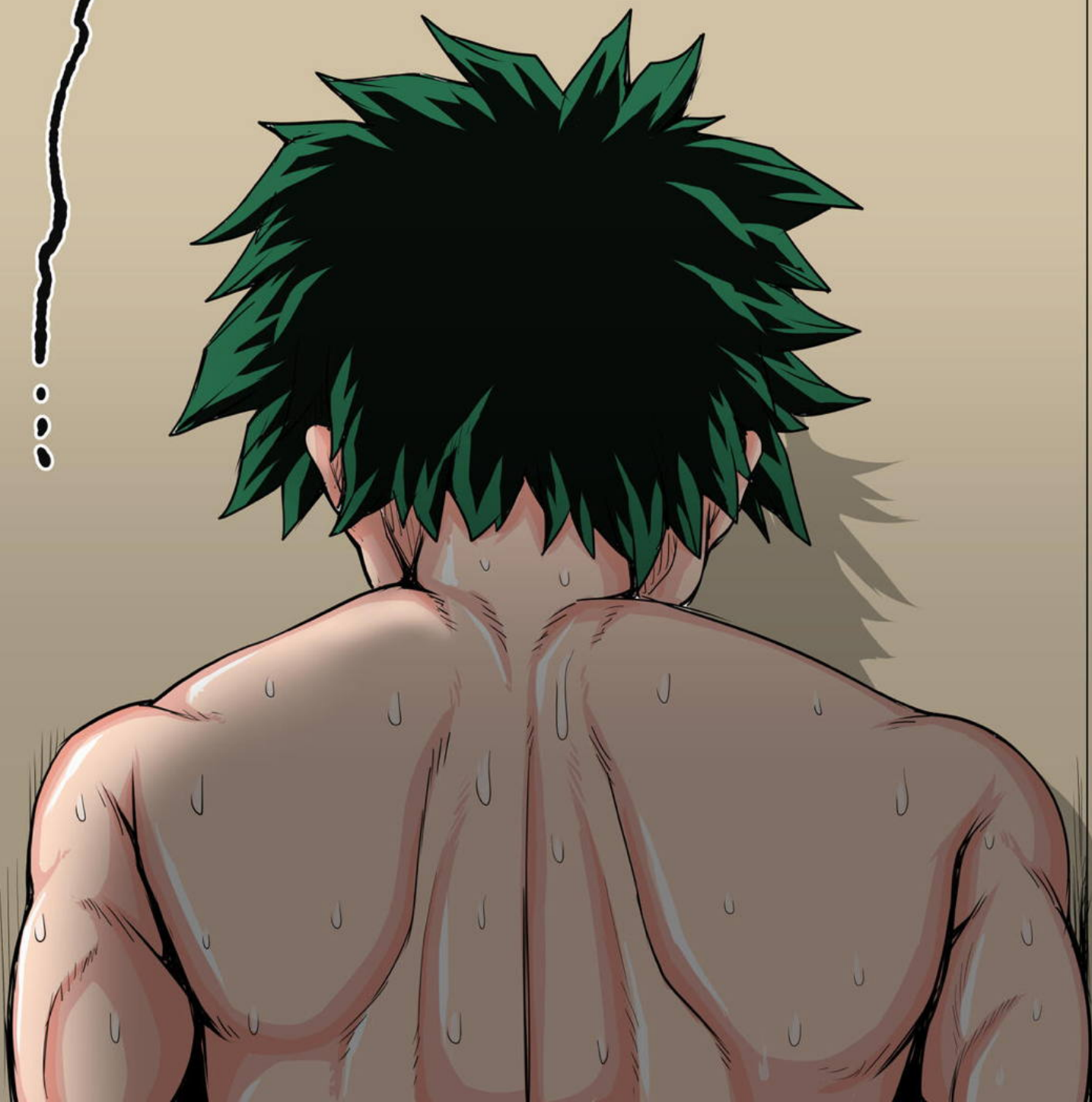


あま…

ううう

ううう

Multiple instances of the stylized character 'ア' (A) are scattered across the top left and top right areas of the page. To the left, there is a large, jagged black line with three dots at its bottom end, resembling a sound effect or a lightning bolt.



ナ

ナ

ナ

ナ

ナ

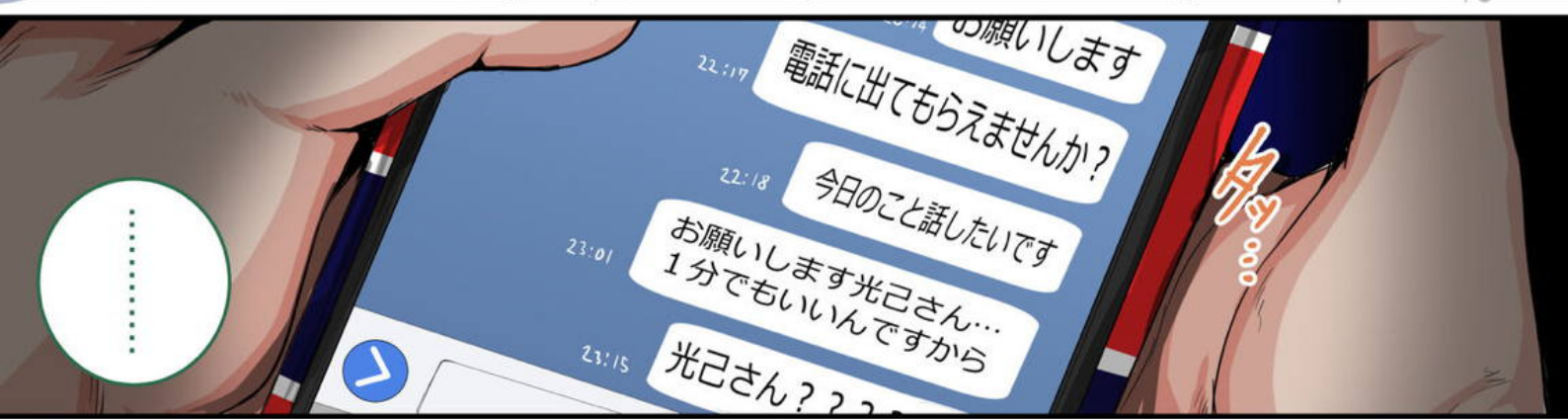
ナ

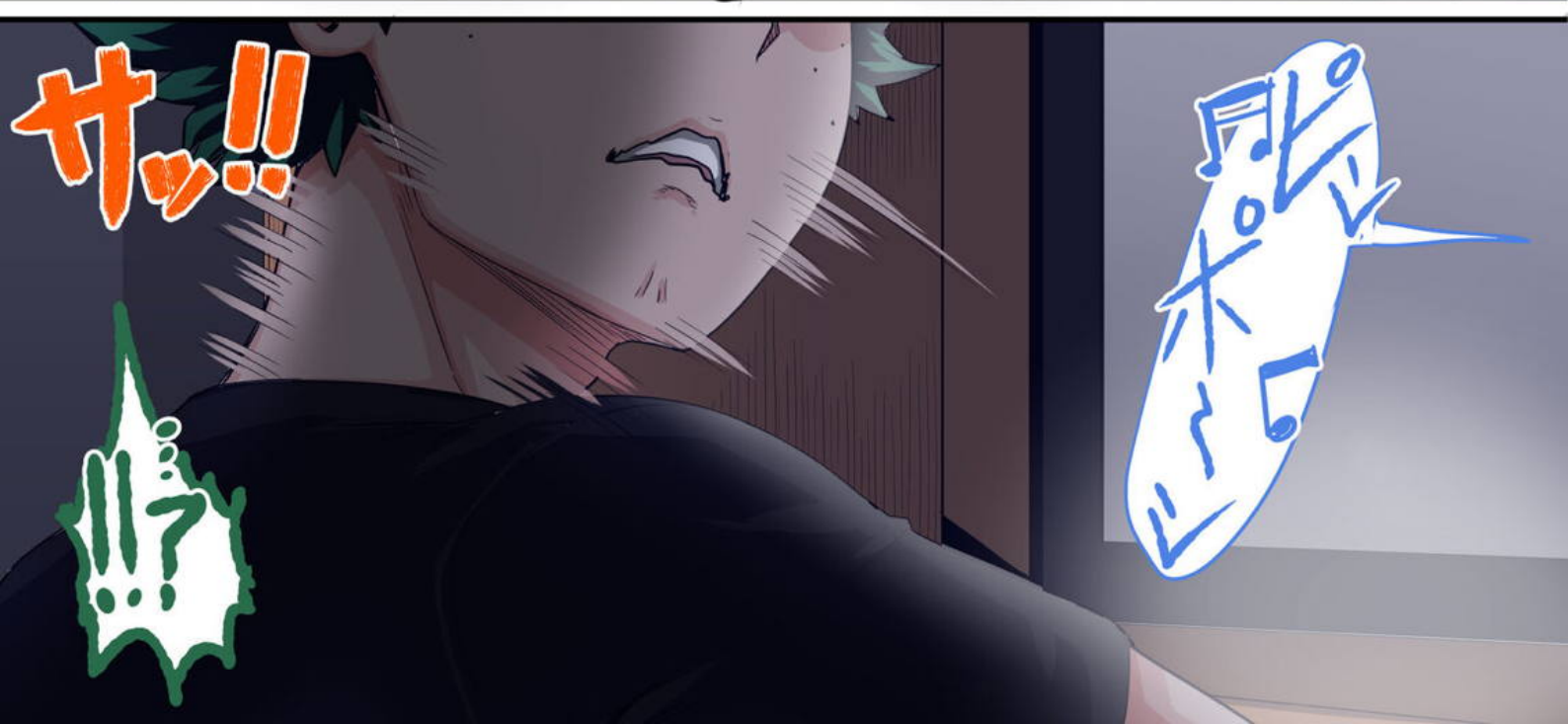
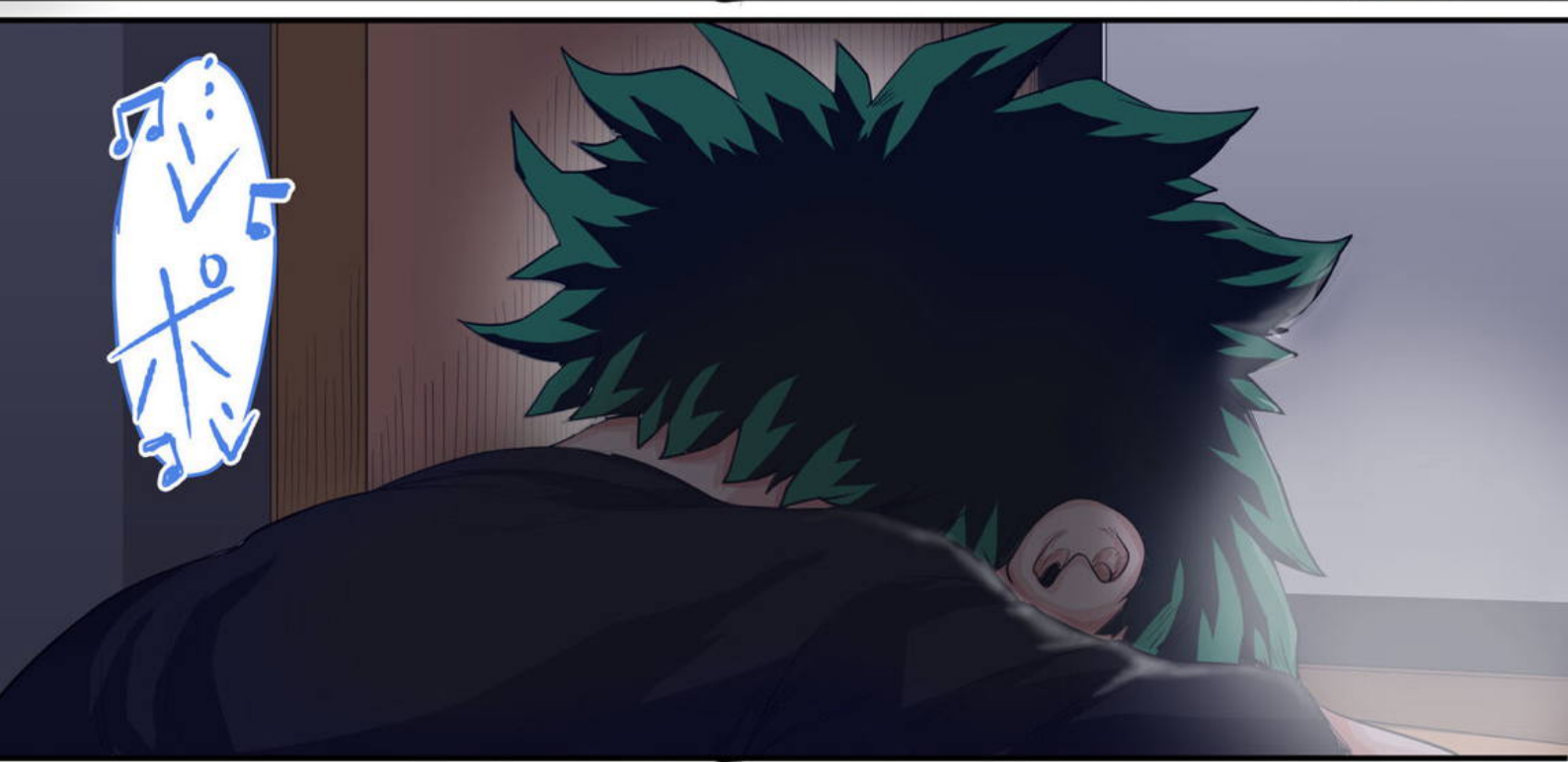
手物...

手物...

手物...







カチ!!



こんばんは、
デクくん…

……ああ……



光己さー!!

カチ!!

ごめん、遅いのは
分かってるけどー

…やっぱり
今日のこと、
ちゃんとお話し
したくて…!!

とりあえず
中に入れてー

まっ
まっ

今日はもう
疲れてるんだ。
帰って…

来週から
合宿でしょ？

…その時
でも話そう。

それじゃ
おやすみー

あの人と!!
もう付き合っ
てるの!?

カキッ

!!?

付き合っ
てるんだね…

そうじゃないと
急に私との関係を
終わらせたいって

言わない
んだから…!!

あの日が一番
思い出すの…

今日ね…色々
考えてみたけど…
やっぱりー

デクくんが…
初めて私を
抱いたとき…

話いよ
さん…
僕はこんなに
したいのに…

その人が…

その人が
デクくんが
愛してる…

大切な人
だよね？

その直前まで…
携帯で誰かを
見ていたよね…？

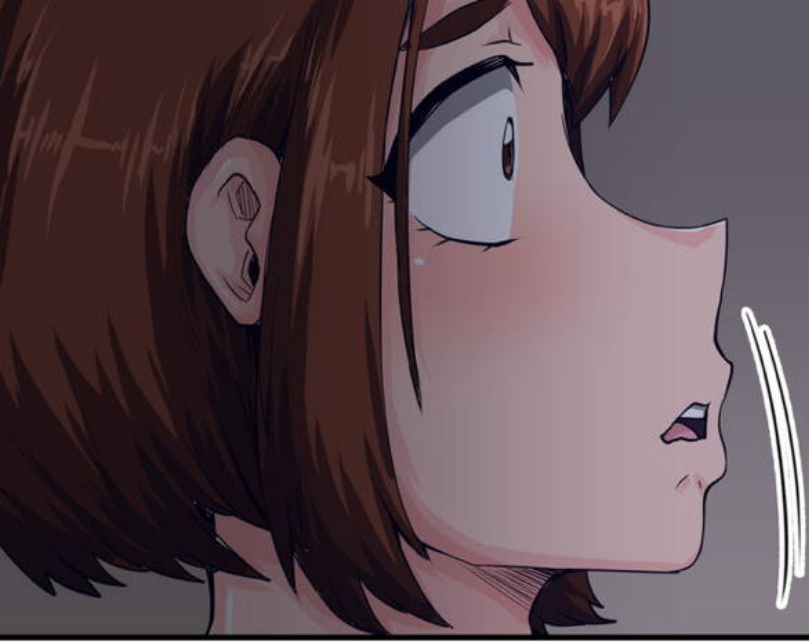
確かに
キレイな
人だった…

でもその人…大分
大人に見えてたん
だけどね…

ギイイイツ

その人とは…
いつからそんな
関係に—

付き合っ
て
ない。



あの人とは…
叶うわけがな
かったんだ…

いや、
そもそも…

僕が勝手に
勘違いして—

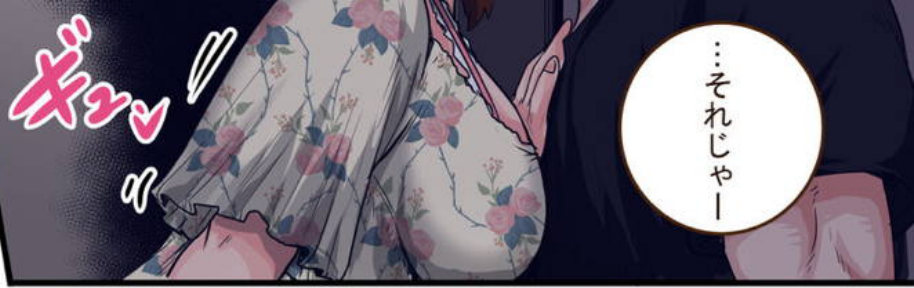
ありえない
妄想を…して
いただけ…

恥ずかしいほど
バカだったよ、
僕は…



そう…
なんだ…

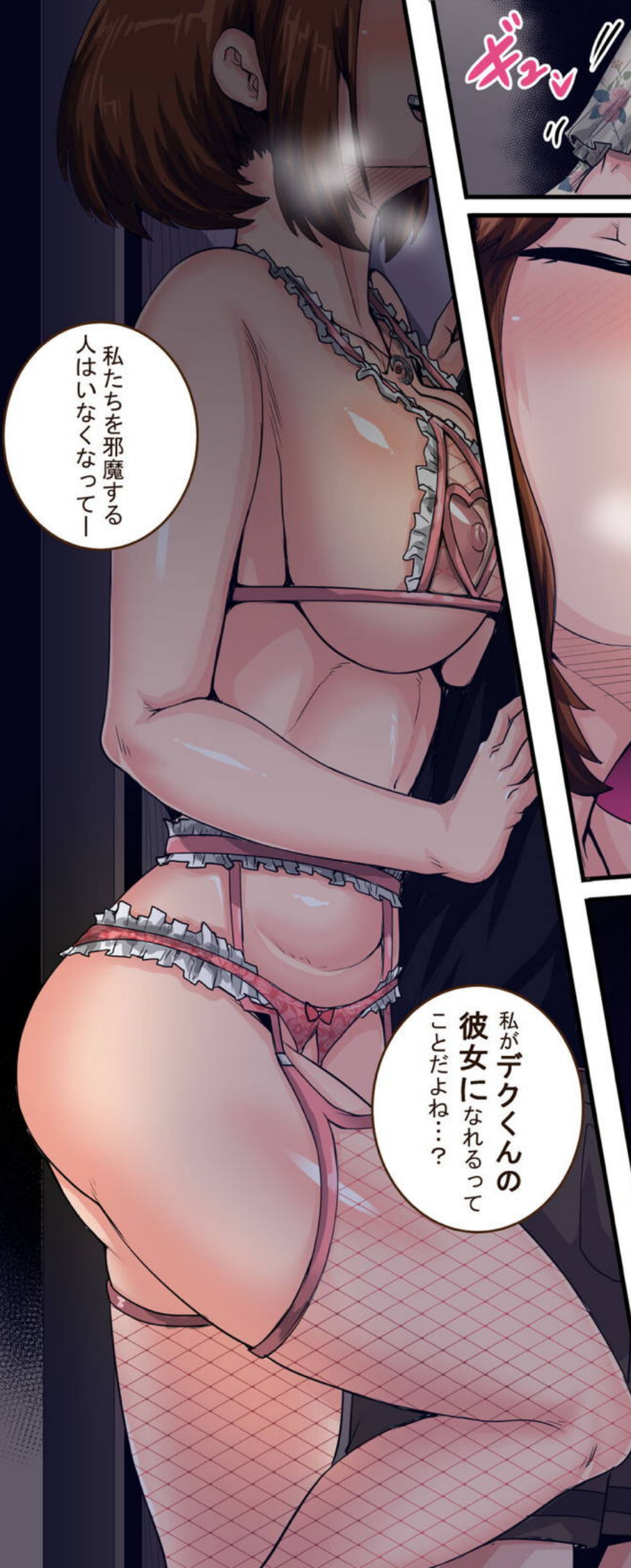




…それじゃー



チュッ♡



私たちが邪魔する
人はいなくなっ

私がデクくんの
彼女になれるって
ことだよね…？



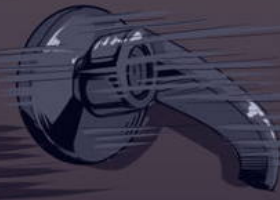
説得しなく
てもー



私がデク
くんをー

あゝ

カクッ!!



約束
するよ…

私が何倍も
幸せにして
あげる…



今までのことは
全部忘れて…
二人で
やり直そう？



…もう
「あの女」
なんか
忘れてよ…

は!?



頼むよ、
僕はもうー

ちゅる♡



離して…

は♡

何してる
んだよ…

ちゅる♡
ちゅる♡
ちゅる♡

きっと…その人は
デクくんをちゃんと
見ていなかった
んだよ…

やめて…

ちゅっ

私は…あんな
酷い女とは
違うんだから…!!

デクくん
の個性が
狙いで…

ちゅ

のっ!!

ちゅっ

ちゅる

びん

本当の
デクくんを
分かってうとして
いなかった
はずよ…!!

やめるって…

ちゅる

私は違うからね？
私はデクくんの
全部が知りたい!!
全部を聞きたい!!

くひっ!!!

ちゅっ

!!!



分かってる
ように言うん
じゃねえ:



女の人の
なまを
いれたい
!!!



何も知らない
くせに...あの
人が...僕の
ために...!!!

今までどれぐらい
支えてくれて...何度も
救ってくれたか全然
知らねえくせに!!



そんな人に
いい人なら
だいたい!!

なんで…いつも
そんな切ない
顔をしてるの？

なんで
デクくんを
ここまで
苦しめてるの？

そんなに
大切な人
なのに…

ズルいのよ…
最初からデクくん
の心を奪って
おいてー

それに満足
できずデクくん
を振ったあの人…
私はキライよ!!

ち、ち、
ちがー

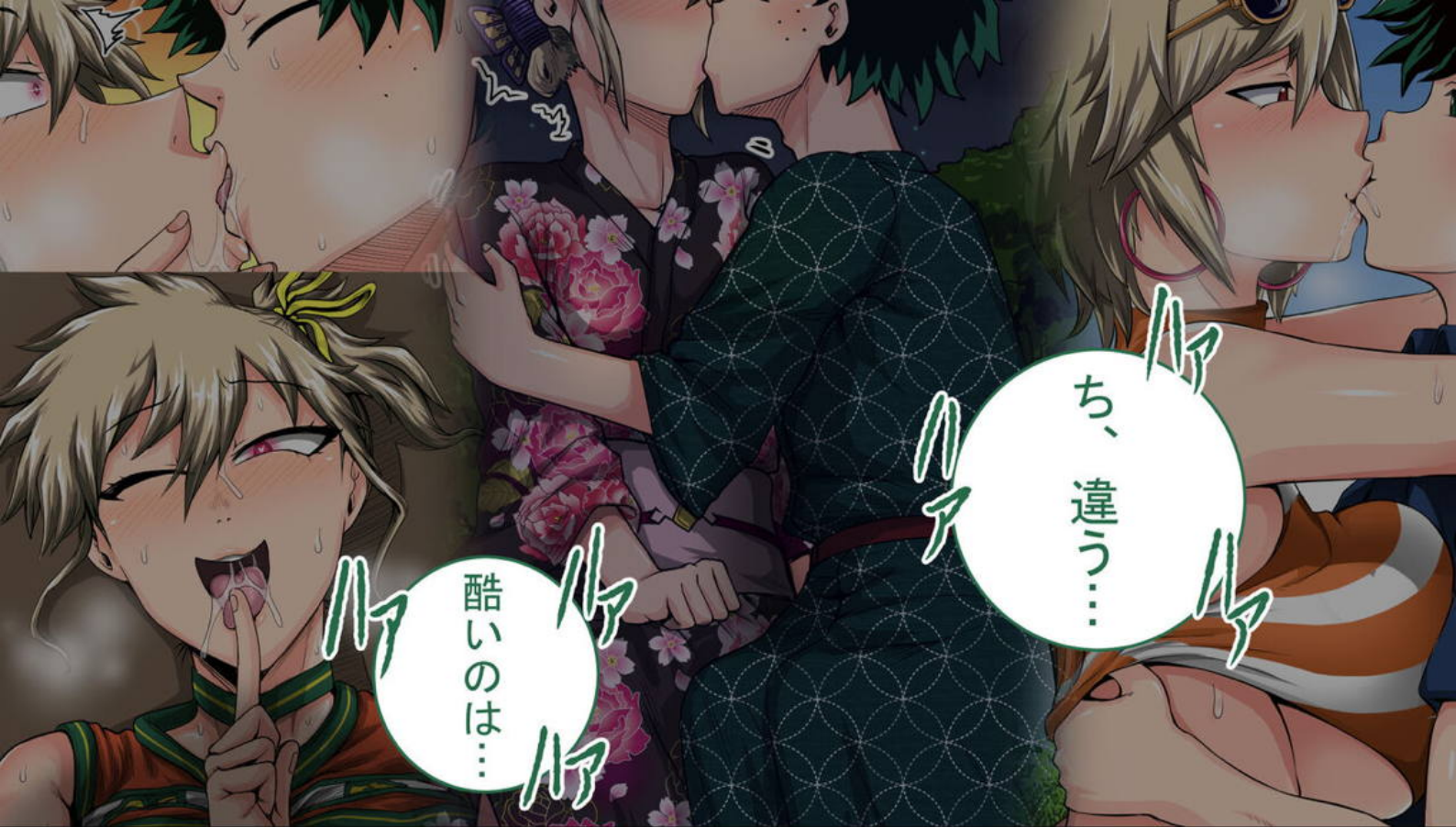
ねえ、
教えて…

旅行の時、
あの人
なんて
言ったの？

どれほど
酷いことを
したらー

ま、ま…

こんなにも
可哀想な顔に
なっちゃうの？



酷いのは…

ち、違う…



酷いことを
やったのは…!!

あの人
じゃない
んだ…!!

僕、もう
泣かない
ように
頑張る!!

おばさんの
ために…僕
強くなるよ!!

強くなって、
おばさんを
守れるー

にっい

カッコいい
ヒーローに
なるんだから!!





ぐわー

ぐわー

ぐわー

ぐわー

ぐわー

僕も…!!
おばさん
のことー

ハア…

ハア…!!

ハア…

大好き!!

ハア…!!

アアア…!!



ほろろ

ああ……



ほろろ



ごめんなさい…
ごめん…なさい…

ふぐっ…

くっ…くっ…
うっ…うっ…

…
っ

同じ日、
芦戸と蛙吹は…

あ、梅雨ちゃん
それめっちゃ
似合ってるよ！

す、少し透けてる
ように見えない…？
これじゃちよっと
エロすぎると
思うけど…

いいじゃん
いいじゃん

どうせ私たちと4人で
遊びに行くときに着る
んでしょ？緑谷も
絶対喜ぶって

そうね…
でも私たち…

今回の合宿が
終わって海に
行く時間とか
あるかな…？

大丈夫じゃない？
また4人で話して
日程考えよう！！

…また、皆で
会うの楽しみ
だね…へへっ

うん、
そうだね
…

なとがき!!

ついに爆豪ママとの夏休み三部作が完結しましたね。去年の9月、10月からずっと同じシリーズと同じキャラを描き続けて、色々大変な記憶もありましたけど、最後の結果を見ると頑張った分が絵に出てる
ところを見て、とても満足しています！ww

今回のエピソードは普段より重い雰囲気だったので少し複雑な気分になってる方をいらっしゃると思いますけど、これもデクくんの成長(?)するための階段の一つだと思って欲しいです!! まだまだこのシリーズのタイトルもハーレムアカデミアですので、そのハーレムが達成するまでは話は終わりませんので、安心して次の続編も楽しみにしてくださいね!!

いつも僕の作品を購入して読んでくださってる皆さん、
支援サイトで続けて支援をしてくれてる皆さんに
本当に感謝をしています!!
またハーレムアカデミアのシリーズだけでなく、
他のまんがやイラスト、落書きも楽しみにしてくださいね!!
ありがとうございます!!そしてこれからもよろしくお願いします!!

ジュナジュナジュースより

